

資料編

1	避難情報の発令の判断基準	・・・ 1
2	気象情報等の活用	・・・ 11
3	数値予測情報による発令判断	・・・ 42
4	特別警報（大雨、高潮等）の詳細な確認	・・・ 47
5	線状降水帯	・・・ 48
6	土砂災害発生危険性の評価	・・・ 49
7	土砂災害の前兆現象の種類	・・・ 50
8	危険潮位	・・・ 51
9	伝達文の一例	・・・ 52
10	避難情報のタイミング判定表	・・・ 60
11	避難情報の発令に係る流れ	・・・ 61
12	データ集	・・・ 64

1 避難情報の発令の判断基準

河川区分	洪水予報河川		
河川の性格	洪水により相当規模以上の損害が発生する河川で、洪水予測が可能な河川		
河川名	〇〇川（洪水予報河川の場合：紀の川、熊野川、有田川、日高川、古座川の指定区間）		
水位観測所	発令基準として使用する水位観測所の名称を記載する		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。〇〇地区、△△地区、□□地区・・・ (主に堤防の近傍地区とそれ以外の地区といった避難単位ごとに発令基準を定める。)		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合		概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 (警戒レベル3)	<p>【水位情報】</p> <p>①避難判断水位(レベル3水位)に到達し、かつ水位予測において引き続きの水位が上昇する予測が発表されている場合</p> <p>②氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合</p> <p>③国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合</p>	<p>【水位情報】</p> <p>①避難判断水位(レベル3水位)に到達し、かつ水位予測において引き続きの水位が上昇する予測が発表されている場合</p> <p>②氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合</p> <p>③国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「避難判断水位の超過に相当(赤)」になった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①現在の水位情報を確認し、長期的な雨量予測(SYNFOS-3D降水予測、府県気象情報、気象台ホットライン)を基に「氾濫危険水位(レベル4水位)を超過すると見込まれる場合」</p> <p>※現在までの雨量(多いところ)及び12時間先までの降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)から当該河川で過去に「氾濫危険水位(レベル4水位)」を超えたときの雨量(最大値)に近づき可能性のあるときを参考にする。</p>
避難指示 (警戒レベル4)	<p>【水位・雨量・ダム情報】</p> <p>①氾濫危険水位(レベル4水位)に到達した場合。若しくは、氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合(又は当該市町村で個別に定める危険水位に相当する〇〇mに到達したと確認された場合)</p> <p>②氾濫開始相当水位である〇〇mに到達することが予想される場合(計算上、個別に定める危険箇所における水位が堤防天端高(又は背後地盤高)に到達することが予想される場合)</p> <p>③国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合</p> <p>④〇〇ダムの管理者から、緊急放流開始予定の通知があった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合</p>	<p>【水位・雨量・ダム情報】</p> <p>①氾濫危険水位(レベル4水位)に到達した場合。若しくは、氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合(又は当該市町村で個別に定める危険水位に相当する〇〇mに到達したと確認された場合)</p> <p>②氾濫開始相当水位である〇〇mに到達することが予想される場合(計算上、個別に定める危険箇所における水位が堤防天端高(又は背後地盤高)に到達することが予想される場合)</p> <p>③国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫危険水位の超過に相当(紫)」になった場合</p> <p>④〇〇ダムの管理者から、緊急放流開始予定の通知があった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①現在の水位情報を確認し、長期的な雨量予測(SYNFOS-3D降水予測、府県気象情報、気象台ホットライン)を基に「氾濫が発生すると見込まれる場合」</p> <p>※台風や前線などの影響で今後の降雨が同じような場所で継続することが見込まれるような状況において、現在までの雨量(多いところ)及び12時間先までの降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)から当該河川で過去に「氾濫」が発生したときの雨量(最大値)に近づき可能性のあるときを参考にする。</p> <p>※発令時点の現況水位が「氾濫注意水位(レベル2水位)」を超過していないなどの場合においては、気象状況等を考慮して慎重に判断すること。</p>
緊急安全確保 (警戒レベル5)	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①氾濫開始相当水位である〇〇mに到達した場合(計算上、個別に定める危険箇所における水位が堤防天端高(又は背後地盤高)に到達している蓋然性が高い場合)</p> <p>②国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫している可能性(黒)」になった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合</p> <p>②樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(支川合流部の氾濫のため発令対象区域を限定する)</p> <p>③堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団からの報告等により把握できた場合)</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①氾濫開始相当水位である〇〇mに到達した場合(計算上、個別に定める危険箇所における水位が堤防天端高(又は背後地盤高)に到達している蓋然性が高い場合)</p> <p>②国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)で「氾濫している可能性(黒)」になった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合</p> <p>②樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(支川合流部の氾濫のため発令対象区域を限定する)</p> <p>③堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団からの報告等により把握できた場合)</p>	

※下線部は避難情報に関するガイドラインとは異なる箇所。次ページ以降同様。

注1)「概ね12時間後の予測情報に基づく場合」の発令は、夜間に警報級が予想された洪水注意報が発表されているか、洪水警報が発表されていることを前提とする。

注2)過去に「氾濫危険水位(レベル4水位)」に達したときの雨量や「氾濫したときの雨量」を活用する場合は、その後の河川改修等の状況を考慮して規定すること。

河川区分	水位周知河川		
河川の性格	洪水により相当規模以上の損害が発生する河川で、洪水予測が困難な河川		
河川名	〇〇川（水位周知河川の名称）		
水位観測所	発令基準として使用する水位観測所の名称を記載する		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。〇〇地区、△△地区、□□地区・・・ (主に堤防の近傍地区とそれ以外の地区といった避難単位ごとに発令基準を定める。)		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合		概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 (警戒レベル3)	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①避難判断水位(レベル3水位)に到達した場合。若しくは、 氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合</p> <p>②氾濫注意水位(レベル2水位)を超えた状態で、洪水警報の危険度分布で「警戒(赤)」が出現した場合(警報基準)</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に軽微な漏水・侵食等が見られた場合</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①避難判断水位(レベル3水位)に到達した場合。若しくは、 氾濫警戒情報(警戒レベル3相当情報[洪水])が発表された場合</p> <p>②氾濫注意水位(レベル2水位)を超えた状態で、洪水警報の危険度分布で「警戒(赤)」が出現した場合(警報基準)</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に軽微な漏水・侵食等が見られた場合</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①現在の水位情報を確認し、長期的な雨量予測(SYNFOS-3D降水予測、府県気象情報、気象台ホットライン)を基に氾濫危険水位(レベル4水位)を超過すると見込まれる場合</p> <p>※現在までの雨量(多いところ)及び12時間先までの降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)から当該河川で過去に「氾濫危険水位(レベル4水位)」を超えたときの雨量(最大値)に近づく可能性があるときを参考にする。</p>
避難指示 (警戒レベル4)	<p>【水位・雨量・ダム情報】</p> <p>①氾濫危険水位(レベル4水位)に到達した場合。若しくは、 氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合</p> <p>②避難判断水位(レベル3水位)を超えた状態で、洪水警報の危険度分布で「危険(紫)」が出現した場合(警報基準を大きく超過)</p> <p>③〇〇ダムの管理者から、緊急放流開始予定の通知があった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食等が見られた場合</p>	<p>【水位・雨量・ダム情報】</p> <p>①氾濫危険水位(レベル4水位)に到達した場合。若しくは、 氾濫危険情報(警戒レベル4相当情報[洪水])が発表された場合</p> <p>②避難判断水位(レベル3水位)を超えた状態で、洪水警報の危険度分布で「危険(紫)」が出現した場合(警報基準を大きく超過)</p> <p>③〇〇ダムの管理者から、緊急放流開始予定の通知があった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食等が見られた場合</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①現在の水位情報を確認し、長期的な雨量予測(SYNFOS-3D降水予測、府県気象情報、気象台ホットライン)を基に「氾濫」が発生すると見込まれる場合</p> <p>※台風や前線などの影響で今後の降雨が同じような場所で継続することが見込まれるような状況において、現在までの雨量(多いところ)及び12時間先までの降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)から当該河川で過去に「氾濫」が発生したときの雨量(最大値)に近づく可能性があるときを参考にする。 ※発令時点の現況水位が「氾濫注意水位(レベル2水位)」を超過していないなどの場合においては、気象状況等を考慮して慎重に判断すること。</p>
緊急安全確保 (警戒レベル5)	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①氾濫開始相当水位である〇〇mに到達した場合(計算上、個別に定める危険箇所における水位が堤防天端高(又は背後地盤)に到達している蓋然性が高い場合)</p> <p>②洪水警報の危険度分布で「災害切迫(黒)」が出現した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべりの発生等により決壊のおそれが高まった場合</p> <p>②樋門・水門等の施設の機能支障が見られた場合や排水機場の運転を停止せざるを得ない場合(支川合流部の氾濫のため発令対象区域を限定する)</p> <p>③堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団等からの報告により把握できた場合)</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①氾濫開始相当水位である〇〇mに到達した場合(計算上、個別に定める危険箇所における水位が堤防天端高(又は背後地盤)に到達している蓋然性が高い場合)</p> <p>②洪水警報の危険度分布で「災害切迫(黒)」が出現した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべりの発生等により決壊のおそれが高まった場合</p> <p>②樋門・水門等の施設の機能支障が見られた場合や排水機場の運転を停止せざるを得ない場合(支川合流部の氾濫のため発令対象区域を限定する)</p> <p>③堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水が発生した場合(氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報[洪水])、水防団等からの報告により把握できた場合)</p>	

注1)「概ね12時間後の予測情報に基づく場合」の発令は、夜間に警報級が予想された洪水注意報が発表されているか、洪水警報が発表されていることを前提とする。

注2)過去に「氾濫危険水位(レベル4水位)に達したときの雨量」や「氾濫したときの雨量」を活用する場合は、その後の河川改修等の状況を考慮して規定すること。

注3)必要に応じて、対象水位観測所の上流にある水位観測所の水位や、対象水位観測所の上流の降雨状況を高齢者等避難や避難指示発令の参考にすること。

河川区分	上記以外の中小河川(その他河川)		
河川の性格	上記以外の河川でリアルタイムの水位観測が可能な中小河川 リアルタイムの水位観測ができない中小河川、又は水路等		
河川名	〇〇川		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。〇〇地区、△△地区、□□地区・・・ (主に堤防の近傍地区とそれ以外の地区といった避難単位ごとに発令基準を定める。)		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合		実況情報等に基づく場合 概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 (警戒レベル3)	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①水位が〇〇m(堤防天端から〇m)に到達し、つぎのⅠ～Ⅱのいずれかに該当する場合 Ⅰ 引き続き水位の上昇が見込まれる場合 Ⅱ 洪水警報の危険度分布で「警戒(赤)」が出現した場合(警報基準)</p> <p>②(水位設定がない川)河川流域の雨量が今後1～3時間後で70mm/h超(SYNFOS-3D降水予測等)となっている場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合 ②洪水警報や大雨警報が発表され、短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、避難行動要支援者の避難に必要な時間の経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①水位が〇〇m(堤防天端から〇m)に到達し、つぎのⅠ～Ⅱのいずれかに該当する場合 Ⅰ 引き続き水位の上昇が見込まれる場合 Ⅱ 洪水警報の危険度分布で「警戒(赤)」が出現した場合(警報基準)</p> <p>②(水位設定がない川)河川流域の雨量が今後1～3時間後で70mm/h超(SYNFOS-3D降水予測等)となっている場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①堤防に軽微な漏水・侵食等が発見された場合 ②洪水警報や大雨警報が発表され、短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、避難行動要支援者の避難に必要な時間の経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①河川流域の雨量が4～12時間後に70mm/h超となる降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)があり、今後水位の上昇が見込まれる場合</p>
避難指示 (警戒レベル4)	<p>【水位・雨量・ダム情報】</p> <p>①水位が〇〇m(堤防天端から〇m)に到達し、つぎのⅠ～Ⅱのいずれかに該当する場合 Ⅰ 引き続き水位の上昇が見込まれる場合 Ⅱ 洪水警報の危険度分布で「危険(紫)」が出現した場合(警報基準を大きく超過)</p> <p>②(水位設定がない川)河川流域の雨量が今後1～3時間後で100mm/h超(SYNFOS-3D降水予測等)となっている場合</p> <p>③〇〇ダムの管理者から、緊急放流開始予定の通知があった場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合 ②洪水警報や大雨警報が発表され、向こう短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、住民の避難に必要な時間経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合</p>	<p>【水位・雨量・ダム情報】</p> <p>①水位が〇〇m(堤防天端から〇m)に到達し、つぎのⅠ～Ⅱのいずれかに該当する場合 Ⅰ 引き続き水位の上昇が見込まれる場合 Ⅱ 洪水警報の危険度分布で「危険(紫)」が出現した場合(警報基準を大きく超過)</p> <p>②(水位設定がない川)河川流域の雨量が今後1～3時間後で100mm/h超(SYNFOS-3D降水予測等)となっている場合</p> <p>③〇〇ダムの管理者から、緊急放流開始予定の通知があった場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食等が発見された場合 ②洪水警報や大雨警報が発表され、向こう短時間の気象予測や河川等の巡視の報告などから、住民の避難に必要な時間経過後に浸水被害が発生する危険があると判断される場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①台風や前線などの影響で今後の降雨が同じような場所で継続することが見込まれるような状況において、現在までの雨量(多いところ)及び12時間先までの降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)から当該河川で過去に氾濫が発生したときの雨量(最大値)に近づく可能性がある場合</p> <p>※台風や前線が長期にわたり影響するなど気象状況を考慮して慎重に判断すること。</p>
緊急安全確保 (警戒レベル5)	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①水位が堤防高(又は背後地盤高)に到達した場合</p> <p>②洪水警報の危険度分布で「災害切迫(黒)」が出現した場合</p> <p>【気象情報】</p> <p>①大雨特別警報(浸水害)が発表された場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべりの発生等により決壊のおそれが高まった場合 ②樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(支川合流部の氾濫のため発令対象区域を限定する) ③堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水を確認した場合(水防団等からの報告により把握できた場合)</p>	<p>【水位・雨量情報】</p> <p>①水位が堤防高(又は背後地盤高)に到達した場合</p> <p>②洪水警報の危険度分布で「災害切迫(黒)」が出現した場合</p> <p>【気象情報】</p> <p>①大雨特別警報(浸水害)が発表された場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①堤防に異常な漏水・侵食の進行や亀裂・すべりの発生等により決壊のおそれが高まった場合 ②樋門・水門等の施設の機能支障が発見された場合や排水機場の運転を停止せざるをえない場合(支川合流部の氾濫のため発令対象区域を限定する) ③堤防の決壊や堤防からの越水、掘込河川からの溢水を確認した場合(水防団等からの報告により把握できた場合)</p>	

注1)雨量情報に基づく発令は、警報級が予想された洪水注意報が発表されているか、洪水警報が発表されていることを前提とする。

注2)過去に「氾濫したときの雨量」を活用する場合は、その後の河川改修等の状況を考慮して規定すること。

注3)対象河川に水位観測所が設置されている場合、対象水位観測所の上流にある水位観測所の水位や、対象水位観測所の上流の降雨状況を高齢者等避難や避難指示発令の参考にすること。

注4)対象河川に水位観測所が設置されていない場合、上流の降雨状況を高齢者等避難や避難指示発令の参考にすること。

区分	内水①		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。○○地区、△△地区、□□地区……		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合		実況情報等に基づく場合 概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 (警戒レベル3)	<p>【雨量情報】</p> <p>①当市(町村)において1時間で○○ミリ、3時間で○○ミリの降雨が予想される場合。若しくは1～3時間後に1時間で○○ミリ、3時間で○○ミリの降雨が予想される場合</p> <p>②大雨警報(浸水害)の危険度分布で「警戒(赤)」が出現した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生した場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①当市(町村)において1時間で○○ミリ、3時間で○○ミリの降雨が予想される場合。若しくは1～3時間後に1時間で○○ミリ、3時間で○○ミリの降雨が予想される場合</p> <p>②大雨警報(浸水害)の危険度分布で「警戒(赤)」が出現した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生した場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①長期的な予測情報(SYNFOS-3D降水予測、府県情報・気象台ホットライン)により避難指示基準に該当する場合</p>
避難指示 (警戒レベル4)	<p>【雨量情報】</p> <p>①警戒クラスの雨量基準(1時間雨量)に10mmを加算した値又は同基準(3時間雨量)に30mmを加算した値に達している場合。若しくは、1～3時間後の降水予測が警戒クラスの雨量基準(1時間雨量)に10mmを加算した値又は同基準(3時間雨量)に30mmを加算した値に達する場合</p> <p>②記録的短時間大雨情報(110mm/h)が発表され、その後も降雨が見込まれる場合</p> <p>③大雨警報(浸水害)の危険度分布で「危険(紫)」が出現した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、かつ、当市(町村)において1時間で○○ミリ、3時間で○○ミリの降雨が予想される場合</p> <p>②近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、被害が拡大している場合</p> <p>③大河川に排水する内水排水ポンプ運転停止水位に達することが見込まれる場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①警戒クラスの雨量基準(1時間雨量)に10mmを加算した値又は同基準(3時間雨量)に30mmを加算した値に達している場合。若しくは、1～3時間後の降水予測が警戒クラスの雨量基準(1時間雨量)に10mmを加算した値又は同基準(3時間雨量)に30mmを加算した値に達する場合</p> <p>②記録的短時間大雨情報(110mm/h)が発表され、発表後に警戒クラスの雨量基準(1時間雨量)、同基準(3時間雨量)の降雨が予想されている場合</p> <p>③累積雨量が500mmを超過し、さらに1～3時間後の雨量が40mm/h以上である場合</p> <p>④大雨警報(浸水害)の危険度分布で「危険(紫)」が出現した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、かつ、当市(町村)において1時間で○○ミリ、3時間で○○ミリの降雨が予想される場合</p> <p>②近隣の地区で床下浸水や道路冠水が発生し、被害が拡大している場合</p> <p>③大河川に排水する内水排水ポンプ運転停止水位に達することが見込まれる場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①長期的な予測情報(SYNFOS-3D降水予測、府県情報・気象台ホットライン)により当該地区で過去に浸水被害が発生したときの雨量(最大値)に近づく可能性がある場合</p> <p>※台風や前線が長期にわたり影響するなど気象状況を考慮して慎重に判断すること。</p>
緊急安全確保 (警戒レベル5)	<p>【気象情報】</p> <p>①大雨特別警報(浸水害)が発表された場合</p> <p>②大雨警報(浸水害)の危険度分布で「災害切迫(黒)」が出現した場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①近隣の地区で床上浸水が発生した場合</p> <p>②大河川に排水する内水排水ポンプが運転停止した場合</p> <p>③浸水被害を確認した場合</p>	<p>【気象情報】</p> <p>①大雨特別警報(浸水害)が発表された場合</p> <p>②大雨警報(浸水害)の危険度分布で「災害切迫(黒)」が出現した場合</p> <p>【現場情報】</p> <p>①近隣の地区で床上浸水が発生した場合</p> <p>②大河川に排水する内水排水ポンプが運転停止した場合</p> <p>③浸水被害を確認した場合</p>	

注1) 累積雨量とは、警報が発表され解除されるまでの現象に係る降り始めからの雨量とする。

注2) 高齢者等避難基準の○○mmは概ね警戒クラスの雨量基準を参考に設定する。

注3) 警戒クラスの雨量基準は旧警報雨量基準の値を参考に、実状に応じた雨量基準を設定すること。

区分	内水②		
性格	水位上昇により、内水による浸水のおそれがある地区（居住地の地盤より河川水位が上昇する地区）		
河川名（本川）	〇〇川（本川の名称を記載）		
水位観測所	発令基準として使用する水位観測所の名称を記載する		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。〇〇地区、△△地区、□□地区・・・		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合	実況情報等に基づく場合	概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 （警戒レベル3）	<p>【水位情報】 （水位予測を考慮する場合） ①〇時間後に水位が〇〇mに到達すると予測され、（水位到達時点で）対象地域に降雨が見込まれる場合 （水位予測を考慮しない場合） ②水位が〇〇mに到達し、今後も水位の上昇と対象地域への降雨が見込まれる場合 ※過去に被害のあった地域は、そのときの雨量を考慮する。</p>	<p>【水位情報】 （水位予測を考慮する場合） ①〇時間後に水位が〇〇mに到達すると予測され、（水位到達時点で）対象地域に降雨が見込まれる場合 （水位予測を考慮しない場合） ②水位が〇〇mに到達し、今後も水位の上昇と対象地域への降雨が見込まれる場合 ※過去に被害のあった地域は、そのときの雨量を考慮する。</p>	<p>【水位・雨量情報】 ①現在の水位情報を確認し、長期的な雨量予測（SYNFOS-3D降水予測、府県気象情報、気象台ホットライン）を基に水位が〇〇mに到達すると予測され、（水位到達時点で）対象地域に降雨が見込まれる場合 ※過去に被害のあった地域は、そのときの雨量を考慮する。 ※現在までの雨量及び12時間先までの降水予測（SYNFOS-3D降水予測等）から、過去に水位が〇〇mに到達したときの雨量（最大値）に近づく可能性があるときを参考にする。</p>
避難指示 （警戒レベル4）	<p>【水位情報】 （水位予測を考慮する場合） ①〇時間後に水位が〇〇mに到達すると予測され、（水位到達時点で）対象地域に降雨が見込まれる場合 （水位予測を考慮しない場合） ②水位が〇〇mに到達し、今後も水位の上昇と対象地域への降雨が見込まれる場合 ※過去に被害のあった地域は、そのときの雨量を考慮する。 【現地情報】 ①水位が〇〇mに到達もしくは到達すると見込まれ、床下浸水や道路冠水の兆候が見られる場合</p>	<p>【水位情報】 （水位予測を考慮する場合） ①〇時間後に水位が〇〇mに到達すると予測され、（水位到達時点で）対象地域に降雨が見込まれる場合 （水位予測を考慮しない場合） ②水位が〇〇mに到達し、今後も水位の上昇と対象地域への降雨が見込まれる場合 ※過去に被害のあった地域は、そのときの雨量を考慮する。 【現地情報】 ①水位が〇〇mに到達もしくは到達すると見込まれ、床下浸水や道路冠水の兆候が見られる場合</p>	<p>【水位・雨量情報】 ①現在の水位情報を確認し、長期的な雨量予測（SYNFOS-3D降水予測、府県気象情報、気象台ホットライン）を基に水位が〇〇mに到達すると予測され、（水位到達時点で）対象地域に降雨が見込まれる場合 ※過去に被害のあった地域は、そのときの雨量を考慮する。 ※現在までの雨量及び12時間先までの降水予測（SYNFOS-3D降水予測等）から、過去に水位が〇〇mに到達したときの雨量（最大値）に近づく可能性があるときを参考にする。</p>
緊急安全確保 （警戒レベル5）	<p>【気象情報】 ①大雨特別警報（浸水害）が発表された場合 【現地情報】 ①床下浸水や道路冠水が発生し、今後も降雨が継続すると見込まれる場合 ②近隣の地区で床上浸水が発生し、今後も降雨が継続すると見込まれる場合 ③浸水被害を確認した場合</p>	<p>【気象情報】 ①大雨特別警報（浸水害）が発表された場合 【現地情報】 ①床下浸水や道路冠水が発生し、今後も降雨が継続すると見込まれる場合 ②近隣の地区で床上浸水が発生し、今後も降雨が継続すると見込まれる場合 ③浸水被害を確認した場合</p>	

- 注1) 水位予測を考慮する場合、水位の基準を内水氾濫の発生が想定される水位又は過去に内水氾濫が発生したときの水位とし、水位到達予測時間の何時間前に避難情報を発令するか考慮し、基準を作成すること。
- 注2) 水位予測を考慮しない場合、内水氾濫の発生が想定される水位又は過去に内水氾濫が発生した時の水位から避難にかかる時間を検討し、避難情報発令時の水位を設定する。また、発令時には今後の水位変動（上昇傾向かどうか）を考慮すること。
- 注3) 過去に被害のあった地区について雨量を定める場合、使用する雨量の指標（実況値かレーダー雨量等か、また、1時間雨量か累積雨量等か）は、過去の災害時の状況や、地区の状況に応じて選択する。
- 注4) 当基準の適用地区及び対象河川の基準水位については、別紙で県が示す値を参考とする。地区については、県と市町村で調整等を行い、今後新たに追加・削除を行う。

○ 水位上昇により、内水による浸水のおそれがある地区及び本川水位の目安について（参考）

河川名	地区名	対象箇所	水位局名	内水被害警戒水位
紀の川	和歌山市紀伊地区（七瀬川流域）	宅地	船戸水位観測局（国）	6.00m
	紀の川市貴志川町丸栖地区他（貴志川流域）	宅地	三谷水位観測局（国）	2.10m
	かつらぎ町西洪田地区他	工場用地	三谷水位観測局（国）	3.20m
	橋本市学文路地区他	宅地	五條水位観測局（国）	7.40m
和田川	和歌山市西山東地区吉礼他	宅地	広見橋水位観測局（県）	2.50m
西川	日高郡美浜町和田地区他	宅地	入山1水位観測局（県）	2.70m

※内水被害警戒水位は、浸水が想定される対象地区について、家屋の地盤高相当に近傍の本川水位が到達するときの河川流量を、基準水位観測所地点の水位に換算した値を示す。

区分	土砂災害①		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。○○地区、△△地区、□□地区……		
ケース	リードタイムを確保できる場合		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合	実況情報等に基づく場合	概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 (警戒レベル3)	<p>【土砂災害警戒情報】</p> <p>①大雨警報(土砂災害)が発表され、かつ、土砂災害警戒判定分布図で「警戒(実況値又は2時間先までの予測値が大雨警報(土砂災害)の基準以上)」となった場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①大雨警報が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①24時間雨量で200mm以上の降雨が予想される場合</p> <p>【土砂災害警戒情報】</p> <p>①大雨警報(土砂災害)が発表され、かつ、土砂災害警戒判定分布図で「警戒(実況値又は2時間先までの予測値が大雨警報(土砂災害)の基準以上)」となった場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①大雨警報が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①長期的な雨量予測(SYNFOS-3D降水予測、府県情報・気象台ホットライン)により現在までの雨量及び12時間先までの降水予測から400mmを超過すると見込まれる場合</p>
避難指示 (警戒レベル4)	<p>【土砂災害警戒情報】</p> <p>①土砂災害警戒情報が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「危険(実況値又は2時間先までの予測値が土砂災害警戒情報の基準以上)」となった場合</p> <p>【土砂災害緊急情報】</p> <p>①国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知)</p> <p>②近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①累積雨量も含め、今後、雨量が400mmを超過することが予想される場合</p> <p>【土砂災害警戒情報】</p> <p>①土砂災害警戒情報が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「危険(実況値又は2時間先までの予測値が土砂災害警戒情報の基準以上)」となった場合</p> <p>【土砂災害緊急情報】</p> <p>①国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知)</p> <p>②近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①台風や前線などの影響で今後も降雨が同じような場所で継続することが見込まれるような状況において現在までの雨量(多いところ)及び12時間先までの降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)から、過去に土砂災害が発生したときの雨量(最大値)に近づく可能性がある場合</p> <p>※台風や前線が長期にわたり影響するなど気象状況を考慮して慎重に判断すること。場合によっては、高齢者等避難の発令とすること</p>
緊急安全確保 (警戒レベル5)	<p>【大雨特別警報】</p> <p>①大雨特別警報(土砂災害)が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「災害切迫(実況値が大雨特別警報(土砂災害)の基準値以上)」となった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣で土砂災害が発生した場合</p>	<p>【大雨特別警報】</p> <p>①大雨特別警報(土砂災害)が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「災害切迫(実況値が大雨特別警報(土砂災害)の基準値以上)」となった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣で土砂災害が発生した場合</p>	

注1)雨量情報に基づく発令は大雨警報(土砂災害)が発表されていることを前提とする。

注2)累積雨量とは、警報が発表され解除されるまでの現象に係る降り始めからの雨量とする。

※「〇時間後」の表記・運用に関しては、地域に応じて個別に判断すること。

区分	土砂災害②		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。〇〇地区、△△地区、□□地区……		
ケース	リードタイムをほとんど確保できない場合		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合		実況情報等に基づく場合
			概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 (警戒レベル3)	<p>【土砂災害警戒情報・雨量】</p> <p>①大雨警報(土砂災害)が発表され、かつ、土砂災害警戒判定分布図で「警戒(実況値又は2時間先までの予測値が大雨警報(土砂災害)の基準以上)」となった場合</p> <p>②24時間雨量で200mm以上の降雨があると予想される場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①大雨警報が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①累積雨量が400mmを超過し、今後1～3時間で30mm/h以上の雨量が予測される場合</p> <p>【土砂災害警戒情報・雨量】</p> <p>①大雨警報(土砂災害)が発表され、かつ、土砂災害警戒判定分布図で「警戒(実況値又は2時間先までの予測値が大雨警報(土砂災害)の基準以上)」となった場合</p> <p>②24時間雨量で200mm以上の降雨があると予想される場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①大雨警報が発表され、土砂災害の前兆現象(軽微なもの)が認められる場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①長期的な雨量予測(SYNFOS-3D降水予測、府県情報・気象台ホットライン)により現在までの雨量及び12時間先までの降水予測から400mmを超過すると見込まれる場合</p>
避難指示 (警戒レベル4)	<p>【土砂災害警戒情報】</p> <p>①土砂災害警戒情報が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「危険(実況値又は2時間先までの予測値が土砂災害警戒情報の基準以上)」となった場合</p> <p>【土砂災害緊急情報】</p> <p>①国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知)</p> <p>②近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①累積雨量が400mmを超過し、今後1～3時間で40mm/h以上の雨量が予測される場合</p> <p>【土砂災害警戒情報】</p> <p>①土砂災害警戒情報が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「危険(実況値又は2時間先までの予測値が土砂災害警戒情報の基準以上)」となった場合</p> <p>【土砂災害緊急情報】</p> <p>①国若しくは県から土砂災害緊急情報が発表された場合</p> <p>【前兆現象等】</p> <p>①土砂災害の前兆現象が認められる場合(住民の通報、職員による覚知)</p> <p>②近隣で前兆現象(山鳴り、湧き水・地下水の濁り、溪流の水量の変化等)が発見された場合</p>	<p>【雨量情報】</p> <p>①台風や前線などの影響で今後も降雨が同じような場所で継続することが見込まれるような状況において現在までの雨量(多いところ)及び12時間先までの降水予測(SYNFOS-3D降水予測等)から、過去に土砂災害が発生したときの雨量(最大値)に近づく可能性がある場合</p> <p>※台風や前線が長期にわたり影響するなど気象状況を考慮して慎重に判断すること。場合によっては、高齢者等避難の発令とすること</p>
緊急安全確保 (警戒レベル5)	<p>【大雨特別警報】</p> <p>①大雨特別警報(土砂災害)が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「災害切迫(実況値が大雨特別警報(土砂災害)の基準値以上)」となった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣で土砂災害が発生した場合</p>	<p>【大雨特別警報】</p> <p>①大雨特別警報(土砂災害)が発表された場合</p> <p>②土砂災害警戒判定分布図で「災害切迫(実況値が大雨特別警報(土砂災害)の基準値以上)」となった場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①近隣で土砂災害が発生した場合</p>	

注1)雨量情報に基づく発令は大雨警報(土砂災害)が発表されていることを前提とする。

注2)累積雨量とは、警報が発表され解除されるまでの現象に係る降り始めからの雨量とする。

区分	高潮		
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。〇〇地区、△△地区、□□地区……		
判断の タイミング	日中の発令		夜間になることを考慮した発令
	実況情報等に基づく場合		概ね12時間後の予測情報に基づく場合
高齢者等 避難 (警戒レベル3)	<p>【気象情報】</p> <p>①高潮注意報の発表において警報に切り替える可能性が高い旨に言及された場合</p> <p>【潮位情報】</p> <p>①〇時間後に潮位(△口港)が危険潮位(××m)に到達すると予測される場合</p>	<p>【気象情報】</p> <p>①高潮注意報の発表において警報に切り替える可能性が高い旨に言及された場合</p> <p>【潮位情報】</p> <p>①1～3時間後に潮位(△口港)が危険潮位(××m)に到達すると予測される場合</p>	<p>【潮位情報】</p> <p>①4～12時間後に潮位(△口港)が危険潮位(××m)に到達すると予測される場合</p>
避難指示 (警戒レベル4)	<p>【気象情報】</p> <p>①高潮警報あるいは高潮特別警報が発表された場合</p> <p>【潮位情報】</p> <p>①潮位(△口港)が危険潮位(××m)から〇〇m手前に到達した場合</p> <p>②〇時間後に潮位(△口港)が危険潮位(××m)に到達すると予測される場合</p> <p>(台風の接近に伴い風雨が強まり、避難が困難になる場合が多いことから、高齢者等避難基準を満たした時点で避難指示を検討)</p> <p>【現地情報】</p> <p>①地区の海岸堤防等からの越波が確認された場合</p>	<p>【気象情報】</p> <p>①高潮警報あるいは高潮特別警報が発表された場合</p> <p>【潮位情報】</p> <p>①潮位(△口港)が危険潮位(××m)から〇〇m手前に到達した場合</p> <p>②〇時間後に潮位(△口港)が危険潮位(××m)に到達すると予測される場合</p> <p>(台風の接近に伴い風雨が強まり、避難が困難になる場合が多いことから、高齢者等避難基準を満たした時点で避難指示を検討)</p> <p>【現地情報】</p> <p>①地区の海岸堤防等からの越波が確認された場合</p>	
緊急安全確保 (警戒レベル5)	<p>【潮位情報】</p> <p>①潮位(△口港)が危険潮位(××m)に到達した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①地区の海岸堤防等からの越流及び越流による背後地への浸水が確認された場合</p> <p>②地区の海岸堤防等の倒壊が確認された場合</p>	<p>【潮位情報】</p> <p>①潮位(△口港)が危険潮位(××m)に到達した場合</p> <p>【現地情報】</p> <p>①地区の海岸堤防等からの越流及び越流による背後地への浸水が確認された場合</p> <p>②地区の海岸堤防等の倒壊が確認された場合</p>	

危険潮位

過去に高潮被害があった場合には、高潮による被害が発生した潮位とすること。

高潮による被害がなかった場合には、暫定的に過去の最高潮位や防潮堤の高さを考慮して危険潮位を設定すること。

危険潮位のピーク

潮位のピーク等は、市町村ごとの高潮警報・注意報や気象庁ホームページの潮位観測情報ページを参考にすること。

区分	津波
対象地区	予め避難単位を設定し、発令地区を設定する。○○地区、△△地区、□□地区・・・ (避難単位の設定例:津波浸水想定区域内の地区、津波浸水想定区域外の地区)
避難指示	【津波避難対象区域】 ①津波警報等を適時に受けることができない状況において強い揺れ若しくは長時間のゆっくりとした揺れを感じて避難の必要を認める場合 ②津波警報が発表された場合(東海・東南海・南海3連動地震による浸水想定区域) ③津波注意報が発表された場合(海岸堤防等より海側の地域) 【津波避難対象区域外】 ①大津波警報が発表された場合(南海トラフ巨大地震による浸水想定区域)

注1)遠地地震の場合、津波警報等が発表される前から津波の到達予想時刻等の情報を「遠地地震に関する情報」の中で発表する場合がある。

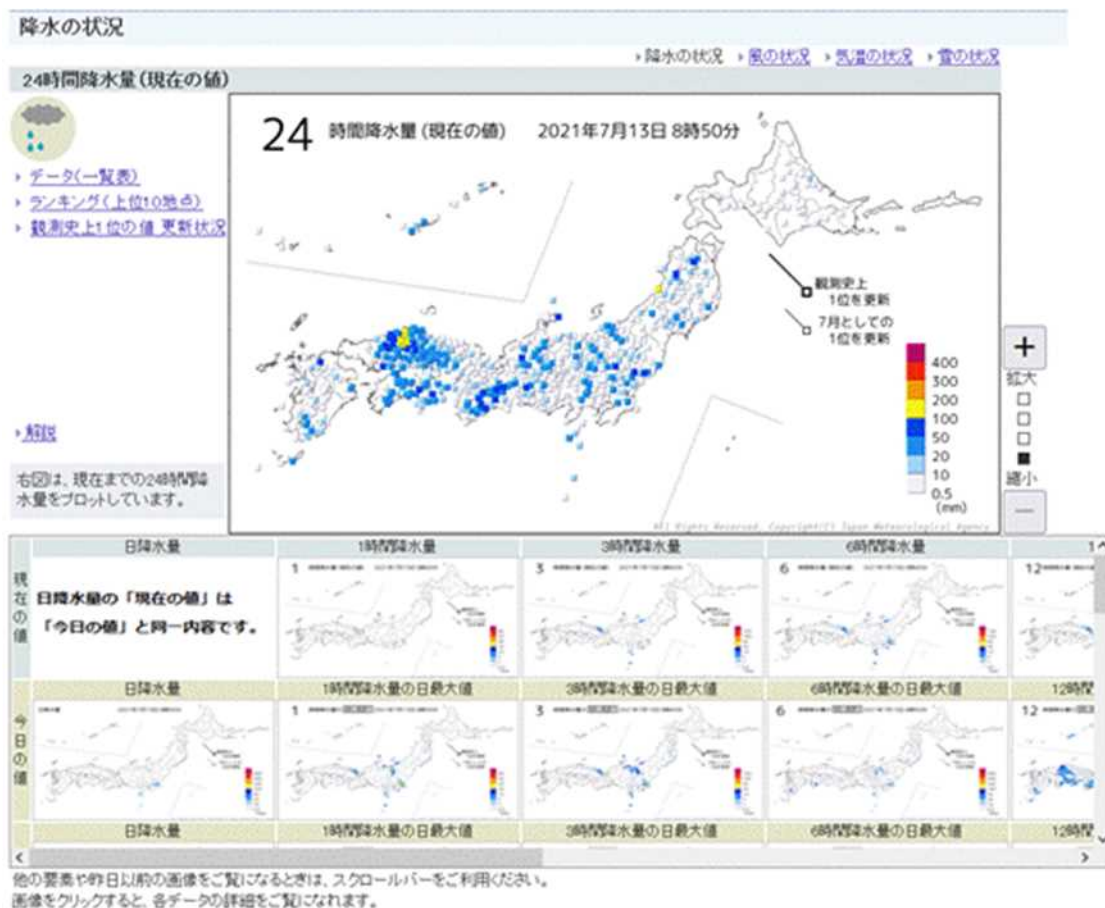
「遠地地震に関する情報」の後に津波警報等が発表される可能性があるため、必要に応じて高齢者等避難の発令を検討すること。

2 気象情報等の活用

(1) 降水量の確認方法（主なもの）

気象庁HP

気象統計情報【全国の状況】



(内容)

降雨状況（アメダス）

【現在の値、日最大値】

- ①1時間降水量、②3時間降水量、③6時間降水量、④12時間降水量、⑤24時間降水量、⑥48時間降水量、⑦72時間降水量

(利用方法)

- ①気象庁HP → ②「各種データ・資料」を選択 → ③「最新の気象データ」を選択 → ④「降水の状況」を選択

(URL)

http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html

気象統計情報【一覧表】

簡易: [▶ 全要素](#) 詳細: [▶ 3時間](#) [▶ 24時間](#) [▶ 48時間](#) [▶ 72時間](#) [▶ ページ先頭へ](#) [▶ 解説へ](#)

1時間降水量										17時50分現在
都道府県	地点	現在値 (mm)	今日の最大値		備考	昨日までの 観測史上1位の値		昨日までの 6月の1位の値		統計開始年
			(mm)	時分(まで)		(mm)	年月日	(mm)	年月日	
和歌山県	葛城山	0.0	0.0]		82	2003/08/26	49	1976/06/09	1976年
和歌山県	かつらぎ	0.0	0.0]		78	2003/08/26	38	1985/06/28	1979年
和歌山県	友ヶ島	0.0	0.0]		88	2003/10/13	37	1999/06/29	1998年
和歌山県	和歌山*	0.0	0.0]		122.5	2009/11/11	68.0	1954/06/29	1933年
和歌山県	高野山	0.0	0.0]		72	1976/07/28	61.5	2010/06/03	1976年
和歌山県	湯浅	0.0	0.0]		76	1976/09/09	57	2004/06/21	1976年
和歌山県	清水	0.0	0.0]		69.0	2016/09/28	55	2004/06/21	1976年
和歌山県	護摩壇山	0.0	0.0]		62.0	2010/07/14	47.0	2013/06/26	2010年
和歌山県	龍神	0.0	0.0]		79	2001/10/01	69	2004/06/21	1994年
和歌山県	川辺	0.0	0.0]		99	2006/07/05	72	2001/06/20	1999年
和歌山県	本宮	0.0	0.0]		76	2002/07/09	59	2004/06/21	1976年
和歌山県	栗栖川	0.0	0.0]		102	2001/08/09	53.0	2010/06/22	1976年
和歌山県	新宮	0.0	0.0]		132.5	2011/09/04	57.5	2013/06/20	1976年
和歌山県	南紀白浜	0.0	0.0]		97.5	2016/07/09	54	2007/06/18	2006年
和歌山県	西川	0.0	0.0]		76.5	2012/07/20	73.0	2013/06/20	1979年
和歌山県	色川	0.0	0.0]		96	1988/09/06	58.5	2008/06/22	1977年
和歌山県	日置川	0.0	0.0]		68.0	2011/09/03	58.5	2013/06/20	1976年
和歌山県	潮岬*	0.0	0.0]		145.0	1972/11/14	70.0	1967/06/25	1937年

(内容)

降雨状況 (アメダス)

【現在の値、日最大値】

- ①1時間降水量、②3時間降水量、③6時間降水量、④12時間降水量、⑤24時間降水量、
⑥48時間降水量、⑦72時間降水量

(利用方法)

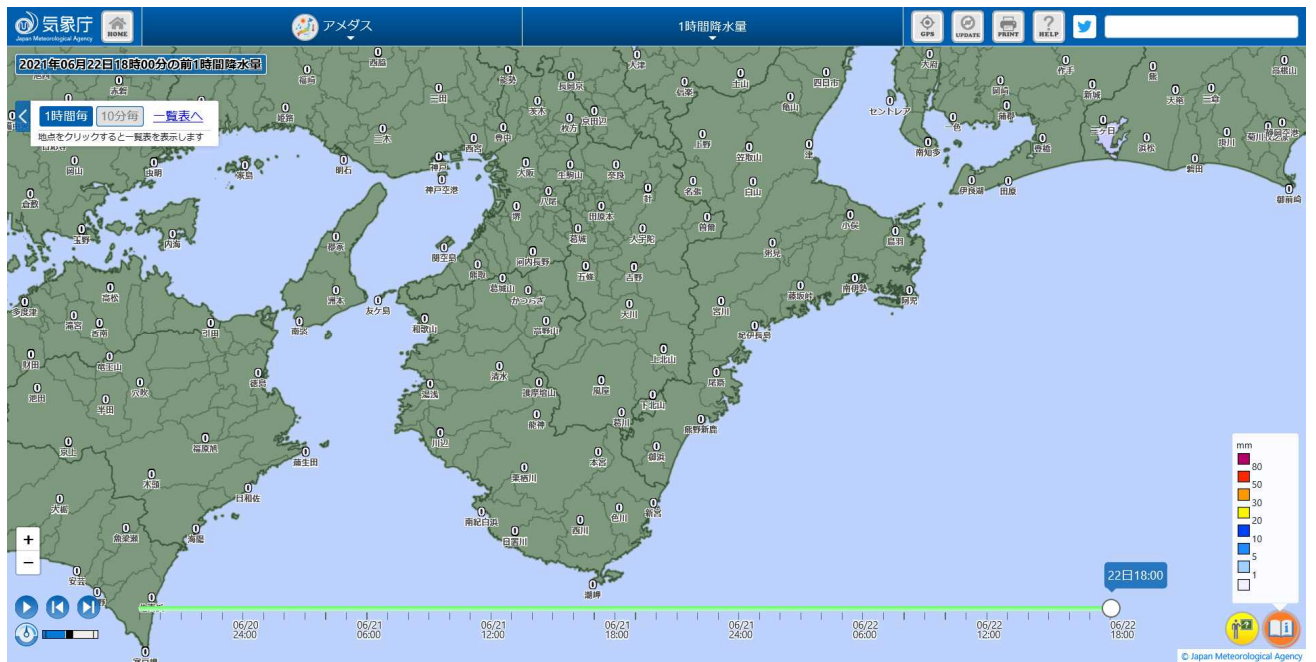
- ① 気象庁HP → ② 「各種データ・資料」を選択 → ③ 「最新の気象データ」を選択 →
④ 「降水の状況」を選択 → ⑤ 「データ (一覧表)」 → 「和歌山県」を選択

(URL)

http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/alltable/pre24h00.html

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/legend.html (データ解説)

アメダス



(説明)

アメダス (AMeDAS) とは「Automated Meteorological Data Acquisition System」の略で、「地域気象観測システム」。雨、風、雪などの気象状況を時間的、地域的に細かく監視するために、降水量、風向・風速、気温、湿度の観測を自動的におこない、気象災害の防止・軽減に重要な役割を果たしている。

(利用方法)

① 気象庁HP → ② 「防災情報」を選択 → ③ 「アメダス (地上の観測結果)」を選択

(URL)

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.5/137/&elem=temp&contents=amedas&interval=60>

総合防災情報システム

府県気象情報

メソ 3071 7077
大雨と突風及び落雷に関する和歌山県気象情報 第1号
令和3年7月1日16時37分 和歌山地方気象台発表

(見出し)
南部では、2日昼前にかけて、土砂災害に警戒してください。和歌山県では、2日夜遅くにかけて、低い土地の浸水、河川の増水に十分注意してください。また、竜巻などの激しい突風や落雷にも注意してください。

(本文)
梅雨前線が西日本から東日本の太平洋側にのびており、3日にかけて、近畿地方に停滞し、活動が活発になる見込みです。この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、和歌山県では大気の状態が非常に不安定となり、局地的に雷雲が発達するでしょう。北部でも、雨雲が予想より発達した場合には、警報級の大雨となる可能性があります。

【雨の実況】
降り始め(6月30日13時00分)から7月1日16時00分までの降水量(アメダスによる速報値)

潮岬	217.5	ミリ
古座川町西川	188.5	ミリ
新宮	181.5	ミリ
那智勝浦町色川	160.0	ミリ
白浜町日置川	154.0	ミリ

【雨の予想】
和歌山県では、2日夕方にかけて、局地的に雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降る見込みです。その後も雨は降り続き、3日にかけて総降水量は多くなるおそれがあります。
1日に予想される1時間降水量は、いずれも多い所で、
北部 30ミリ
南部 40ミリ
2日に予想される1時間降水量は、いずれも多い所で、
北部 40ミリ
南部 50ミリ
1日18時から2日18時までに予想される24時間降水量は、いずれも多い所で、
北部 150ミリ
南部 200ミリ
その後、2日18時から3日18時までに予想される24時間降水量は、いずれも多い所で、
北部 100から150ミリ
南部 100から200ミリ

【防災事項】
土砂災害に警戒してください。
低い土地の浸水、河川の増水に十分注意してください。
竜巻などの激しい突風や落雷に注意して下さい。
発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

【補足事項】
今後発表する警報、注意報、気象情報、竜巻注意情報に留意してください。
次の「大雨と突風及び落雷に関する和歌山県気象情報」は、2日6時頃に発表する予定です。

(説明)

実績雨量

今後の雨量予測や気象情報の予測

→他の情報等も含めて今後の動向の参考とする。

また、線状降水帯による大雨発生の可能性が高い場合に、複数の県にまたがる広域を対象に、その可能性を半日程度前から気象情報において呼びかける。

(利用方法)

総合防災情報システムにより送付

記録的短時間大雨情報

キロクアメ1 ワカヤマ

110904032642246_0.txt

和歌山県記録的短時間大雨情報 第1号
平成23年9月4日03時26分 和歌山地方気象台発表

3時和歌山県で記録的短時間大雨
新宮市南部付近で120ミリ以上
那智勝浦町付近で120ミリ以上
古座川町付近で約110ミリ
串本町付近で約110ミリ

(説明)

数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測(地上の雨量計による観測)したり、解析(気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析)したときに、発表される。

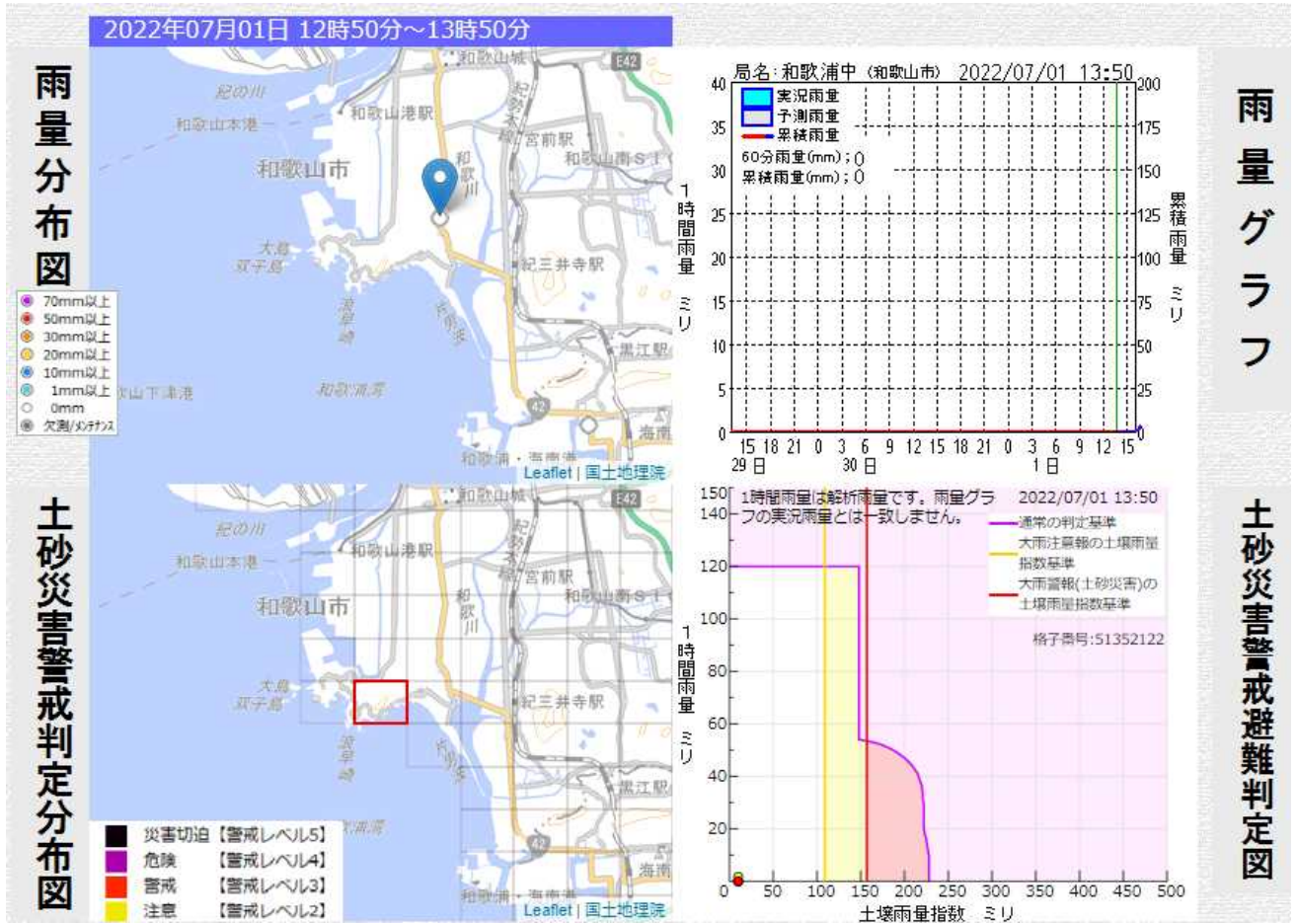
この情報は、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることを知らせるために、雨量基準を満たし、かつ、大雨警報発表中に、キキクル(危険度分布)の「危険」(紫)が出現している場合に発表するもので、大雨を観測した観測点名や市町村等を明記している。雨量基準は、1時間雨量歴代1位または2位の記録を参考に、概ね府県予報区ごとに決めている。

※和歌山県 110 mm/h

(利用方法)

総合防災情報システムにより送付

雨量分布図、雨量グラフ等



(目的)

和歌山県雨量観測所のデータを参照。

(利用方法)

- ①和歌山県河川／雨量防災情報HP → ②「土砂災害メッシュ」を選択 →
③振興局名を選択 → ④確認するメッシュを選択

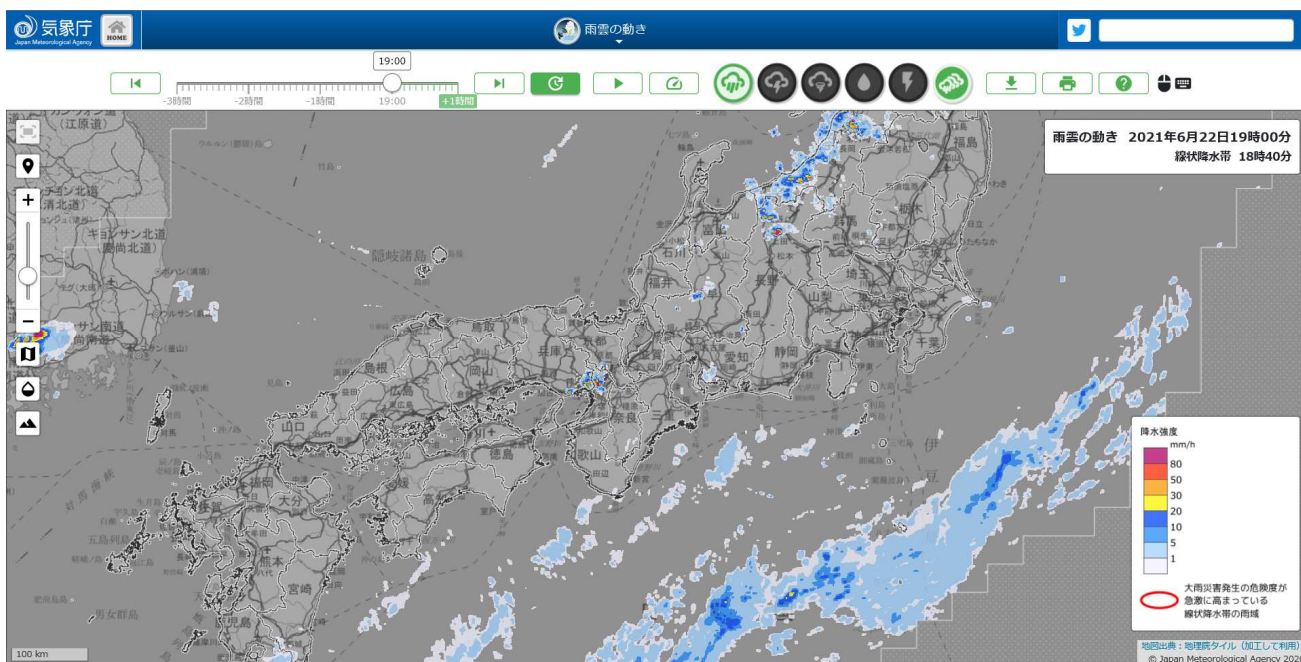
(URL)

<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/mainMap.html>

(2) 降水予報等の確認方法 (主なもの)

気象庁HP

雨雲の動き



(内容)

レーダー観測に基づく5分毎の降水強度分布、5分毎の60分先までの降水強度分布の予測を表示。

→短時間の降水状況の把握に活用する。

顕著な大雨に関する気象情報が発表された際に、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域を赤い楕円で表示する。

※レーダーの運用休止に伴い該当する地域の降水強度が表示されないか、弱めに表示されることがある。

(利用方法)

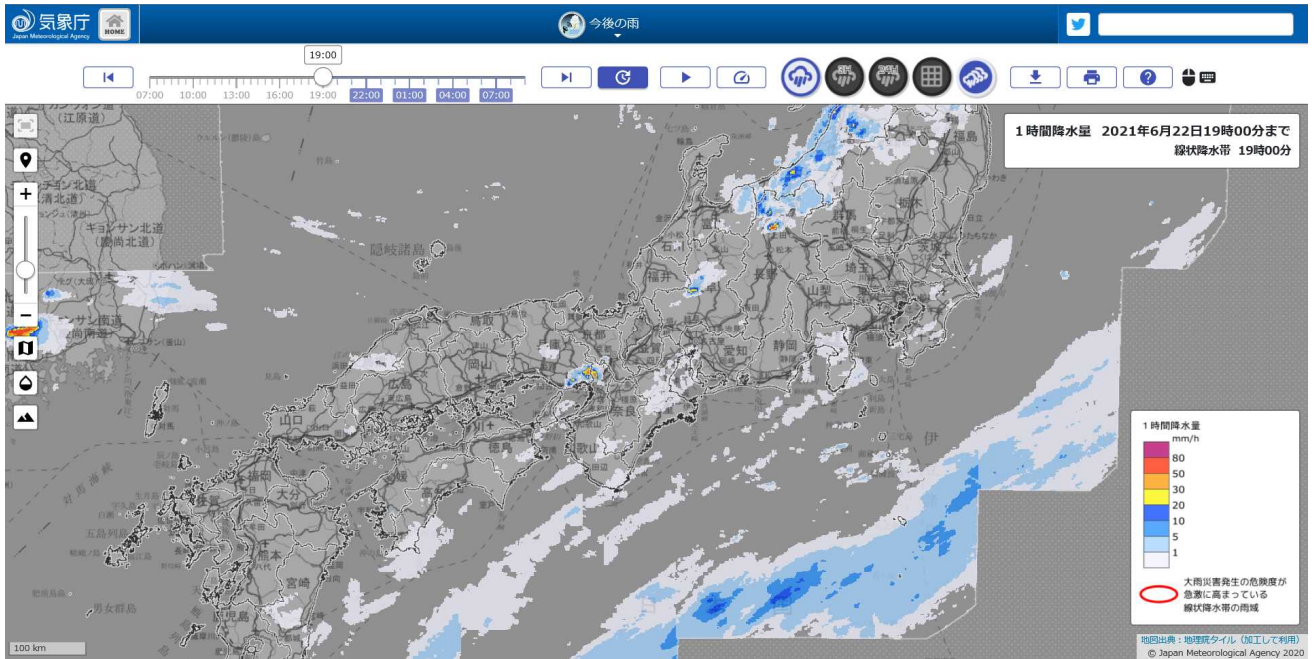
①気象庁HP → ②「防災情報」を選択 → ③「雨雲の動き」を選択

(URL)

<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/#zoom:7/lat:34.723555/lon:136.351318/colordepth:normal/elements:hrpns&slmc>

s

今後の雨



(内容)

レーダーとアメダスなどの降水量観測地から作成した降水雨量分布、15時間先までの1時間毎の降水量分布を予測したものを表示する。

→中長時間の予測に活用する。

顕著な大雨に関する情報が発表された際に、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域を赤い楕円で表示する。

また、過去12時間について、30分間隔の降水量分布に加え、顕著な大雨に関する気象情報の発表基準を満たした時刻の降水量分布及び線状降水帯の雨域(赤い楕円)も表示できる。

※レーダーの運用休止に伴い、該当する地域の雨量が表示されない又は弱めに表示されることがある。

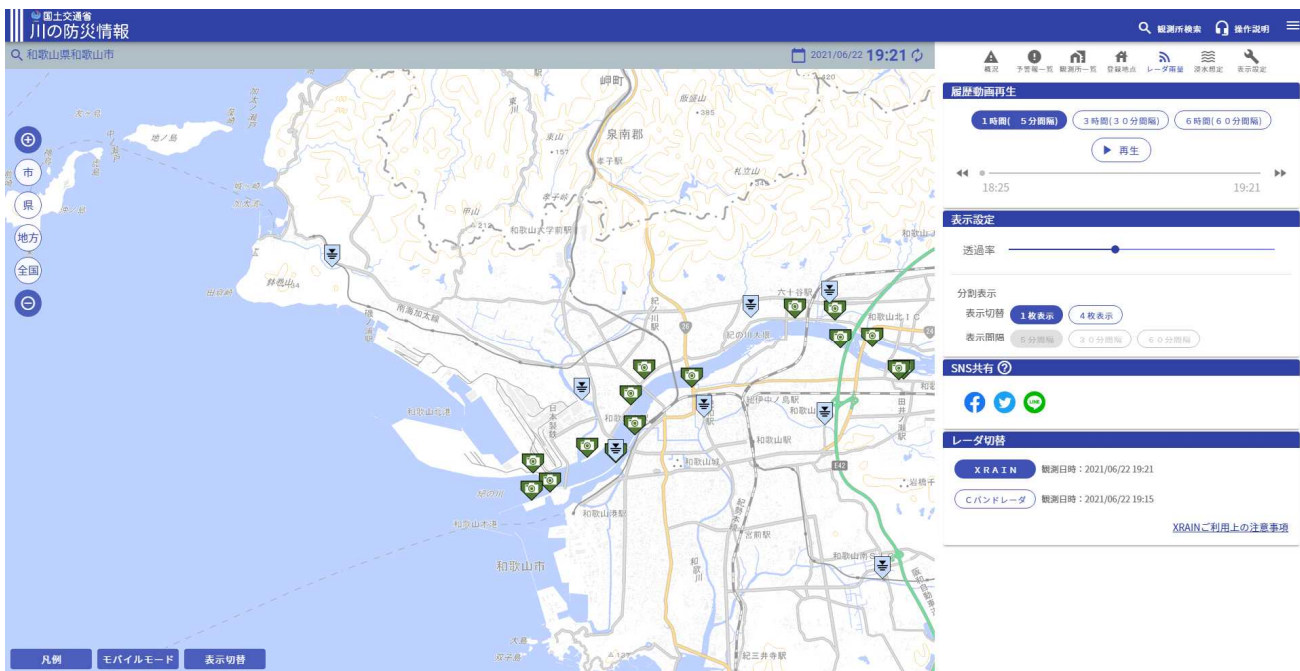
(利用方法)

①気象庁HP → ②「防災情報」を選択 → ③「今後の雨」を選択

(URL)

<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/#zoom:7/lat:34.723555/lon:136.351318/colordepth:normal/elements:rasrf&slmcs>

川の防災情報 (XRAIN)



(内容)

XバンドMPレーダー雨量計やCバンドMPレーダー雨量計を組み合わせる250mメッシュのレーダー雨量を1分毎に配信するネットワーク。

(利用方法)

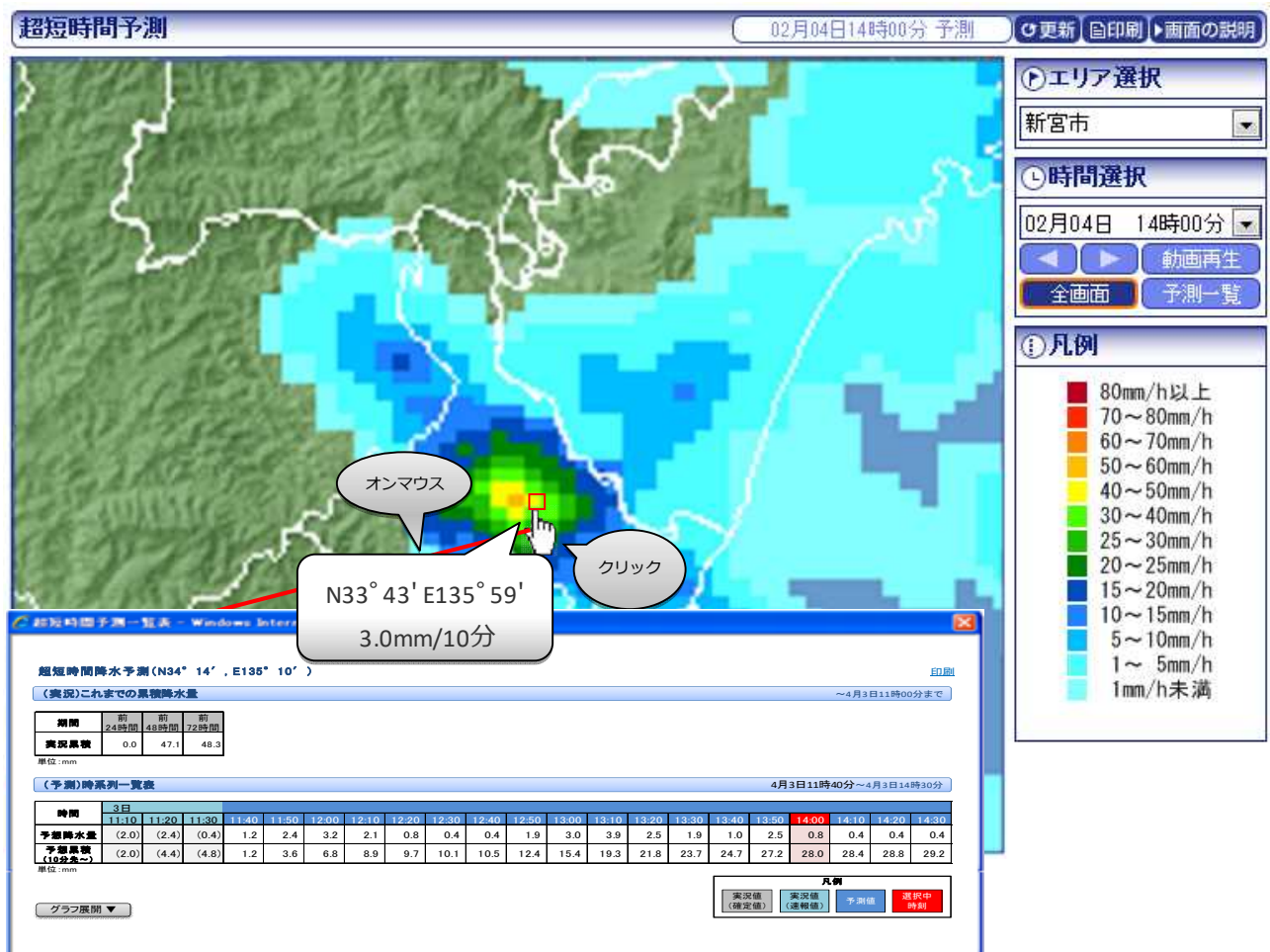
- ① 下記URLに接続

(URL)

<https://www.river.go.jp/kwabou/pc/rd?f1d=0&zm=5&clat=35.185823442755215&clon=138.45645728125004&mapType=0&viewGrpStg=0&viewRd=1&viewRW=1&viewRiver=1&viewPoint=1&rdtype=xrain&rdnum=1&rdopa=40>

専用HP

気象予測システム



(内容)

日本気象協会が提供する短長期の降水予測情報（超短時間降水予測、SYNFOS-3D降水予測等）の閲覧ができる。メッシュ情報だけではなく数値情報（1時間降水予測、累積降水予測）の閲覧が可能。

- ・超短時間降水予測（10分～180分先 10分毎更新 1km格子）

高い頻度で予測を行い、目先の降水現象に対しては、比較的高い精度を持っている。

- ・SYNFOS-3D降水予測（1時間～最大51時間先 3時間毎更新 5km格子）

豪雨発生ポテンシャルの検出に優れた物理課程や様々な観測情報を取り込むことで雨の表現性を向上させた数値モデル。

- ・解析雨量（30分毎更新 1km格子）

国土交通省河川局・道路局と気象庁が全国に設置しているレーダー、アメダス等の地上の雨量計を組み合わせて、降水量分布を1km四方の細かさで解析したもの

(利用方法)

①気象予測システムのURLにアクセス → ②交付済のID・パスワードを入力

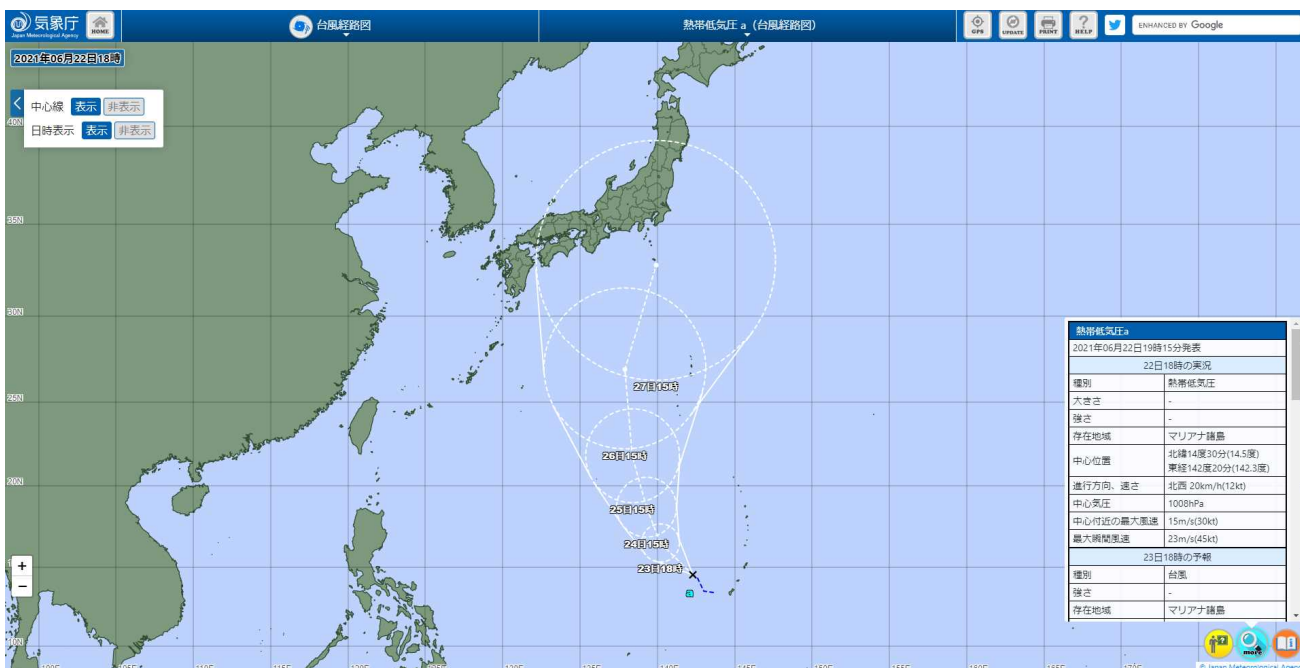
(URL)

気象予測システム専用URL

(3) 今後の天候等の情報 (主なもの)

気象庁 HP

台風情報



(内容)

台風の今後の予測を知るために活用する。

(利用方法)

①気象庁HP → ②防災情報を選択 → ③台風情報を選択

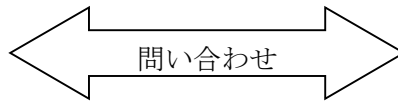
(URL)

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/27.625/139.922/&elem=root&typhoon=all&contents=typhoon>

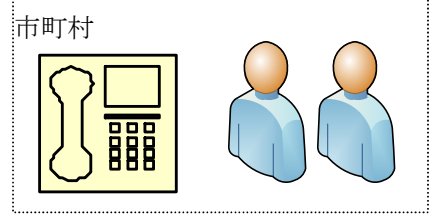
気象台ホットライン



連絡先 ホットライン専用電話



- ① 広範囲での見込み情報や傾向について解説する。
- ② 気象台から、気象状況の変化や危機感等を伝える



(4) 水位情報の確認方法 (主なもの)

総合防災情報システム

(上昇局面の場合)

日置川	氾濫発生情報
	氾濫危険情報(洪水特別警戒水位情報)
	氾濫警戒情報・氾濫注意情報

令和 年 月 日 時 分
和歌山県水防本部発表
(西牟婁振興局)

【本文】

選択(○)	種類	内 容
	氾濫発生情報	【警戒レベル5相当情報[洪水]】日置川は、()時()分に、白浜町 安居観測所にて、堤防から越水・堤防が決壊して氾濫が発生しました。
○	氾濫危険情報	【警戒レベル4相当情報[洪水]】日置川は、()時()分に、白浜町 安居観測所にて、氾濫危険水位(洪水特別警戒水位) 6.60mに達しました。堤防高が低い箇所では、氾濫が発生する恐れがありますので、住民の方々は警戒するとともに、市町村からの避難情報、河川周囲の状況に注意して下さい。
	氾濫警戒情報	【警戒レベル3相当情報[洪水]】日置川は、()時()分に、白浜町 安居観測所にて、避難判断水位(警戒水位) 5.50mに達しました。水位はさらに上昇する恐れがあります。今後とも、日置川の水位に関する情報に注意して下さい。
	氾濫注意情報	【警戒レベル2相当情報[洪水]】日置川は、()時()分に、白浜町 安居観測所にて、氾濫注意水位(警戒水位) 5.50mに達しました。水位はさらに上昇する恐れがあります。今後とも、日置川の水位に関する情報に注意して下さい。

安居観測所では、()時()分～()時()分の1時間に、約()m水位が上昇しました。

(参考)

日置川 安居観測所(白浜町安居)

氾濫危険水位(洪水特別警戒水位) 6.60m、避難判断水位 5.50m
氾濫注意水位(警戒水位) 5.50m、水防待機水位(通報水位) 4.50m

【水位危険度レベル】

●レベル5	氾濫発生
●レベル4水位	氾濫危険水位超過
●レベル3水位	避難判断水位超過
●レベル2水位	氾濫注意水位超過
●レベル1水位	水防待機水位超過

(問い合わせ先)

(報道機関)和歌山県土整備部河川・下水道局河川課 TEL:073-441-3074	(市町村関係)和歌山県西牟婁振興局建設部
--	----------------------

日置川	第1次観測所	第2次観測所	第3次観測所
和歌山県土整備部河川・下水道局河川課	和歌山県土整備部河川・下水道局河川課	和歌山県土整備部河川・下水道局河川課	和歌山県土整備部河川・下水道局河川課

【注釈】

熊野川中流(日足区間) 氾濫注意情報

熊野川中流(日足区間) 洪水予報第○号
発 行 日 時 分 (発 行 日)
発 行 時 刻 〇 〇 時 〇 〇 分 〇 〇 秒 〇 〇 分
和歌山県土整備部河川・下水道局河川課 共同発表

(見出し)

【警戒レベル2相当情報[洪水]】熊野川中流(日足区間)では、氾濫注意水位に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み

(主 文)

【警戒レベル2相当】熊野川の日足水位観測所(新宮市)では、〇〇時〇〇分頃に、「氾濫注意水位」に到達し、今後、水位はさらに上昇の見込みです。洪水に関する情報に注意して下さい。

(雨量)

所より1時間に〇〇ミリの雨が降っています。この雨は当分の状態が続くでしょう。

流域	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分までの流域平均雨量	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分までの流域平均雨量の見込み
熊野川中流(日足区間)流域	〇〇ミリ	〇〇ミリ

(水位)

熊野川中流(日足区間)の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位危険度				
	水位(m)	水位超過	氾濫注意	避難判断	氾濫発生
日足 水位観測所(新宮市)	〇〇時〇〇分時点	〇〇〇	〇	〇	〇
	〇〇時〇〇分時点	〇〇〇	〇	〇	〇
	〇〇時〇〇分時点	〇〇〇	〇	〇	〇
	〇〇時〇〇分時点	〇〇〇	〇	〇	〇

水位のグラフは各水位閾値を付したものです。水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を併せており、氾濫危険水位は計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

観測所名	水位(m)				
	日足 水位観測所(新宮市)	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
レベル4水位	7.10				
レベル3水位	6.10				
レベル2水位	5.50				
レベル1水位	4.50				
水防待機水位					
避難判断水位					
氾濫危険水位					
氾濫発生水位					

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所及び指定区間の第1位危険箇所での避難判断水位、氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位	水位	要する行動の目安
氾濫発生水位	氾濫の発生以降	氾濫への警戒を要する段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫への警戒を要する段階
レベル4	避難判断水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態。避難等の氾濫発生に対する警戒を要する段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を要する段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を要する段階
レベル1	水防待機水位から氾濫注意水位まで	水の固り体制を整える段階

「氾濫」「水防」後の情報は、下記のサイトからご覧いただけます。

和歌山県ホームページ	http://kasensho02.pref.wakayama.lg.jp/	携帯電話から
和歌山県ホームページ	http://www.jma.go.jp/	

問い合わせ先
水防関係：和歌山県東牟婁振興局河川建設部 電話：0739-21-9654
気象関係：気象庁 和歌山地方気象台 電話：073-422-1328

水位周知河川の水位情報

指定河川洪水予報の注意報・警報の情報

(内容)

指定河川洪水予報については、県内5河川の指定区間(紀の川、有田川、日高川、古座川、熊野川)で一定の水位に達した場合若しくは予測した場合には、注意報(氾濫注意情報)や警報(氾濫警戒情報、氾濫危険情報)が、氾濫が発生した場合は氾濫発生情報が発表される。

発表時に、今後の予報が記載されている。

水位周知河川の情報については、水位が氾濫注意水位、避難判断水位、氾濫危険水位、氾濫発生水位に達したときに、国管理河川については河川国道事務所から、県管理河川については振興局建設部から発表される。

(利用方法)

国管理河川については FAX で、県管理河川については総合防災情報システムで配信される。

総合防災情報システム

水位情報一覧表

観測所一覧

観測所管理画面へ

観測所種別: 河川水位 | 雨量 | ダム | 水位 | 表示: 標準 | 観測所名: 伊都 | 検索

観測所名	観測所種別	観測日時	河川水位	レベル	配筋しきい値1	配筋しきい値2	配筋しきい値3	配筋しきい値4	配筋しきい値5	メール配信
伊都	河川水位	2022/06/08 15:40	0.01 m	通常	水防団待機水位 (1.00 m)	氾濫注意水位 (1.50 m)	---	---	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.69 m	通常	水防団待機水位 (1.70 m)	氾濫注意水位 (2.20 m)	---	---	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.04 m	通常	水防団待機水位 (1.80 m)	氾濫注意水位 (2.20 m)	---	---	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.50 m	通常	水防団待機水位 (1.50 m)	氾濫注意水位 (2.00 m)	---	---	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.31 m	通常	水防団待機水位 (1.20 m)	氾濫注意水位 (1.70 m)	---	---	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	1.94 m	通常	水防団待機水位 (2.50 m)	氾濫注意水位 (3.00 m)	---	---	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	1.29 m	通常	水防団待機水位 (1.80 m)	氾濫注意水位 (2.00 m)	避難判断水位 (2.20 m)	氾濫危険水位 (2.70 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.53 m	通常	水防団待機水位 (1.20 m)	氾濫注意水位 (1.50 m)	避難判断水位 (1.80 m)	氾濫危険水位 (2.10 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.22 m	通常	水防団待機水位 (1.70 m)	氾濫注意水位 (2.20 m)	避難判断水位 (2.00 m)	氾濫危険水位 (2.40 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.13 m	通常	水防団待機水位 (1.50 m)	氾濫注意水位 (2.00 m)	避難判断水位 (2.00 m)	氾濫危険水位 (2.20 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	-0.01 m	通常	水防団待機水位 (2.00 m)	氾濫注意水位 (4.00 m)	避難判断水位 (4.00 m)	氾濫危険水位 (4.80 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.79 m	通常	水防団待機水位 (3.50 m)	氾濫注意水位 (4.00 m)	避難判断水位 (4.70 m)	氾濫危険水位 (5.50 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.21 m	通常	水防団待機水位 (2.00 m)	氾濫注意水位 (3.00 m)	避難判断水位 (3.10 m)	氾濫危険水位 (3.70 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	-0.09 m	通常	水防団待機水位 (1.60 m)	氾濫注意水位 (2.00 m)	避難判断水位 (2.20 m)	氾濫危険水位 (2.60 m)	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.53 m	通常	水防団待機水位 (1.50 m)	氾濫注意水位 (2.00 m)	---	---	---	配備
紀伊	河川水位	2022/06/08 15:40	0.54 m	通常	水防団待機水位 (2.10 m)	氾濫注意水位 (2.90 m)	---	---	---	配備

観測所詳細 > 加太

一覧出力 | 一覧画面へ戻る

【基準値超過】 | 有 | 無

観測日時	河川水位	水位レベル	基準値超過
2022/06/08 15:40	0.01 m	通常	無
2022/06/08 15:30	0.02 m	通常	無
2022/06/08 15:20	0.02 m	通常	無
2022/06/08 15:10	0.02 m	通常	無
2022/06/08 15:00	0.02 m	通常	無
2022/06/08 14:50	0.02 m	通常	無
2022/06/08 14:40	0.02 m	通常	無
2022/06/08 14:30	0.01 m	通常	無
2022/06/08 14:20	0.02 m	通常	無
2022/06/08 14:10	0.01 m	通常	無
2022/06/08 14:00	0.01 m	通常	無
2022/06/08 13:50	0.01 m	通常	無
2022/06/08 13:40	0.01 m	通常	無
2022/06/08 13:30	0.01 m	通常	無
2022/06/08 13:20	0.01 m	通常	無
2022/06/08 13:10	0.01 m	通常	無

(内容)

水位の経過（24時間前から現在まで）から、水位の動向を把握し、氾濫注意水位超過、避難判断水位超過、氾濫危険水位超過などの状況を把握することで、今後の予測のための参考とする

(利用方法)

- ①総合防災情報システムにログイン → ②災害名称を選択 → ③メニュー → ④管理機能 → ⑤観測所管理（観測所種別：河川水位）で選択

和歌山県河川雨量情報 HP

水位情報一覧表

和歌山県河川／雨量防災情報

お知らせ | 和歌山県ホームページへ

TOP >> 観測情報 (地図) >> 全県

観測情報 (地図) | 観測情報 (表) | レーダ | 警報/注意報 | 洪水予報 | 土砂災害メッシュ | 河川監視カメラ | 気象情報リンク | 用語集 | 注意事項

2021年06月24日 13時40分

地名を入力 | 検索

土砂災害警戒情報

警戒発表(市町村) | 履歴

現在、発表されている市町村はありません

洪水予報

河川名	状況
紀の川	現在、発表されていません
有田川	現在、発表されていません
白高川	現在、発表されていません
古座川	現在、発表されていません
熊野川中流 (本宮区間)	現在、発表されていません
熊野川中流 (日定区間)	現在、発表されていません
熊野川下流	現在、発表されていません

警報/注意報 | 特別警報 | 警報 | 注意報

発表時刻: 2021年06月23日 20時34分

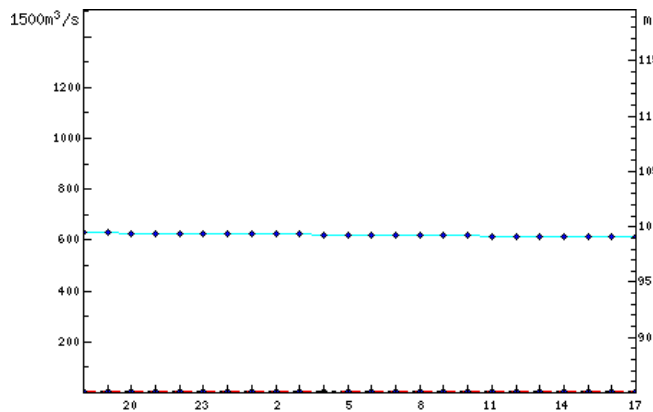
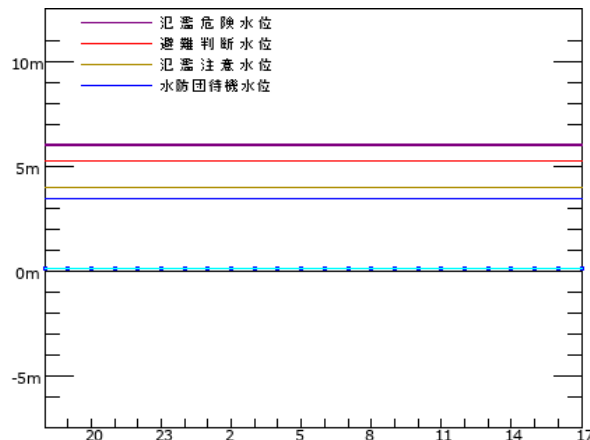
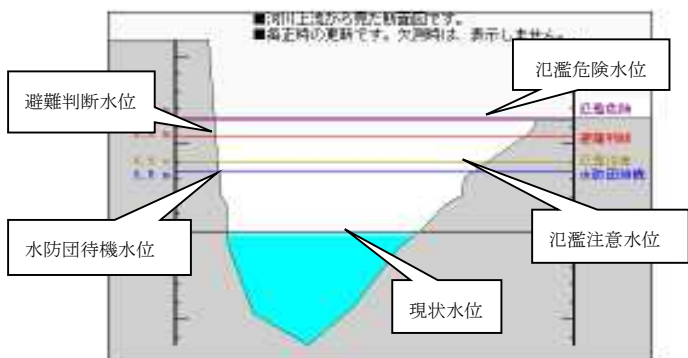
地域	発表内容
北部	紀北 雷
	紀中 雷
南部	田辺・西牟婁 雷
	新宮・東牟婁 雷

※詳細は気象庁HPを参照してください

水位観測所ごとの上昇・下降の傾向や水防団待機水位超過、氾濫注意水位超過、避難判断水位超過、氾濫危険水位超過などの状況を確認する。

月野瀬 水位観測所 観測局情報：月野瀬（つきのせ）			
観測局情報	現状水位 (m)	-0.18	氾濫危険水位 (m)
水位状況図	河川名	古座川（こさがわ）	避難判断水位 (m)
水位変化表	所在地	古座川町 月野瀬（つきのせ）	氾濫注意水位 (m)
	所在地詳細	高瀬橋（たかぜばし）左岸 下流1000m	水防団待機水位 (m)

水位状況図



水位変化表

過去24時間 (m)

	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	00時	01時	02時	03時	04時	05時	06時	07時	08時	09時	10時	11時	12時	13時
水位	-0.17	-0.18	-0.18	-0.18	-0.17	-0.12	-0.09	-0.07	-0.08	-0.08	-0.10	-0.11	-0.12	-0.13	-0.13	-0.14	-0.15	-0.15	-0.16	-0.16	-0.16	-0.17	-0.17	-0.17

最新60分 (m)

	13時00分	13時10分	13時20分	13時30分	13時40分	13時50分
水位	-0.17	-0.17	-0.17	-0.17	-0.18	-0.18

※***の表示は、欠測です。

(目的)

水位の経過（24時間前から現在までの1時間単位、直近60分については10分単位で確認可能）を確認して、水位の動向を把握するとともに、氾濫注意水位超過、避難判断水位超過、氾濫危険水位超過などの状況を把握することで、今後の予測のために参考とする。

(利用方法)

①和歌山県河川雨量情報 → ②水位情報アイコンを選択

(URL)

<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp>

水位情報



(目的)

紀の川、熊野川といった国管理河川については、国土交通省のホームページからも水位情報の確認が可能。また、県管理河川の水位や雨量計の数値についても確認することで、外水氾濫による避難情報の発令の判断を行う。

(利用方法)

①国土交通省（川の防災情報） → キーワード検索等で水位観測所を検索

(URL)

<https://www.river.go.jp/index>

※Internet Explore 非対応

水害リスクライン

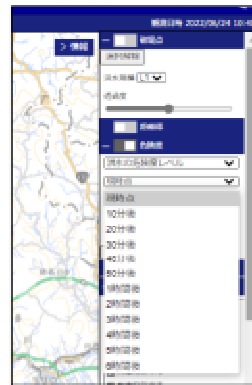


一般公開用

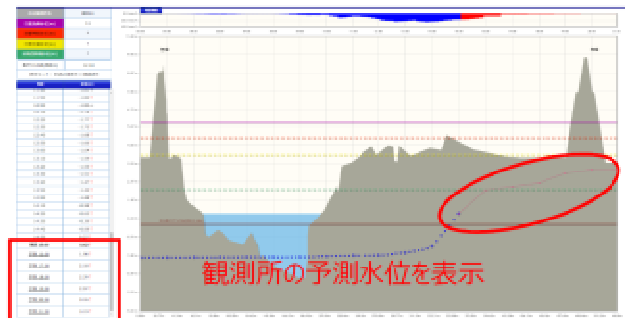


一般公開用は、現時点の危険度や水位しか表示されない

自治体公開用 (※ユーザIDとパスワードが必要)



自治体公開用は、6時間先までの危険度や水位を表示可能



(水害リスクライン)

国管理の洪水予報河川で、水位観測所の水位等に基づき、より短い間隔 (200m毎) での現況水位を推定し、現在の洪水の危険度を表示

(目的)

各箇所危険度をきめ細かく把握できることから、避難情報発令の参考とする。

(利用方法・一般公開用)

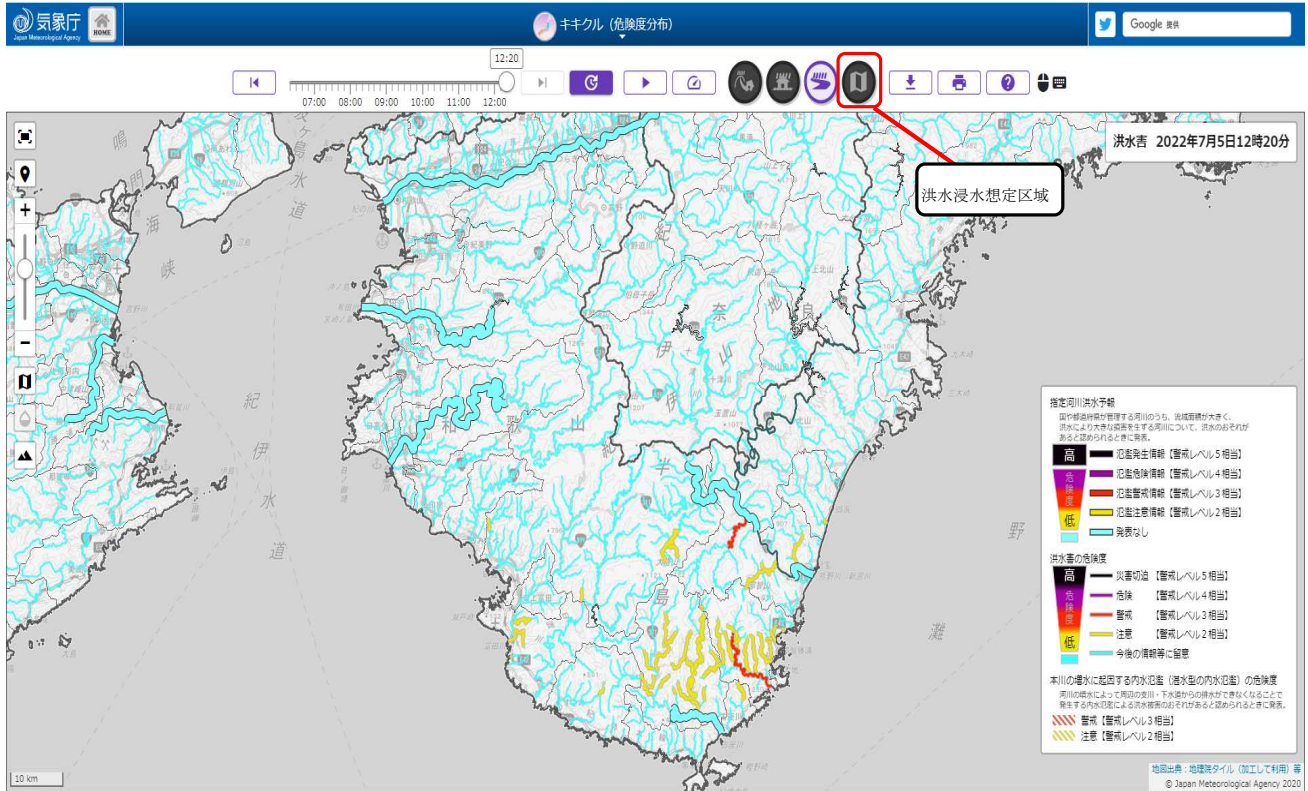
① 国土交通省 (水害リスクライン) → ② 該当部分を表示・アイコンを選択

(URL) <https://frl.river.go.jp>

(利用方法・自治体公開用)

① 国機関から通知されたURLにアクセス → ② 国機関から通知されたID・パスワードを入力

洪水キキクル（洪水警報の危険度分布）



（洪水キキクル（洪水警報の危険度分布）

上流域に降った雨による、水位周知河川及びその他河川の洪水発生危険度の高まりを表す面的分布情報。河川流域に降った雨による洪水害発生危険度の高まりを5段階に判定した結果を表示したもの。危険度の判定には3時間先までの雨量予測に基づく流域雨量指数の予想を用いている。

また、大河川で洪水の恐れがあるときに発表される指定河川洪水予報や国管理河川の水害リスクラインについても表示している。

浸水が想定される範囲やその深さを表した「洪水浸水想定区域」等を重ね合わせて表示できる。

（目的）

府県内の各市町村における洪水害の危険度を把握する。

（利用方法）

①気象庁 HP →②「防災情報」を選択 →③「キキクル（危険度分布）」洪水を選択

URL

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:5/lat:33.961586/lon:135.131836/colordepth:normal/elements: flood>

流域雨量指数

流域雨量指数		基準超過で絞り込み				並び順切り替え		2022年07月01日19時00分 現在																			
		全表示				市町村順																					
市町村	主要河川	基準	基準	基準	基準	03時	04時	05時	06時	07時	08時	09時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	既往最大事例			
		値	値	値	値																			指数	日付		
和歌山市	土入川	15.9	14.4	13.1	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.6	2009/11/11	
	樽電川	11.3	10.2	9.3	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	2009/11/11	
	千手川	10.5	9.5	8.6	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.6	2009/11/11	
	七瀬川	8.6	7.8	7.1	5.4	5.6	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	2009/11/11	
	櫻川	5.9	5.3	4.8	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	2009/11/11	
	和歌川	27.1	24.6	22.4	17.9	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	23.6	2009/11/11	
	亀の川	16.4	14.9	13.5	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	2009/11/11	
	和田川	17.4	15.8	14.4	11.3	11.3	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	2009/11/11
	大門川	16.0	14.5	13.2	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	2009/11/11	
	青木川	3.3	3.0	2.7	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	2009/11/11	
海南市	貴志川	39.8	36.1	26.5	22.4	21.2	13.2	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	33.9	2011/09/04	
	日方川	13.8	12.5	11.4	7.9	9.1	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	2009/11/11	
	加茂川	18.3	16.6	15.1	9.0	12.9	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.2	2009/11/11	
	亀の川	14.9	13.5	12.3	7.5	9.8	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.7	2009/11/11	
	西川	8.9	7.5	6.8	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	2009/09/11	
橋本市	大寺川	3.6	3.2	2.9	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2009/11/11	
	紀の川						58.8	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	40	40	40	39	39	39	39	71.4	2017/10/23	
	雄略谷川	8.3	7.5	6.8	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	1995/07/04	
	山田川	7.2	6.5	5.9	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	1995/07/04	
	橋本川	14.0	13.5	12.0	10.2	9.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.5	1995/07/04	
有田市	栗の川	9.6	8.7	7.9	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1	2013/09/16	
	有田川				43.9	31.7	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	30	2011/09/04
	吾谷川	6.5	5.9	5.4	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2009/09/11	
	萬山川	8.6	7.8	7.1	4.9	5.6	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	2009/09/11	
	砂嶋谷川	3.7	3.3	3.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	2009/09/11	
那賀市	簗川	3.1	2.8	2.2	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2018/07/06	
	西川	22.7	20.6	18.7	14.8	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	2006/09/07	
	下川	5.9	5.3	4.8	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	2012/09/18	
	勢野川	7.3	6.6	6.0	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	2006/09/07	
土生川	10.9	9.9	9.0	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9	2017/08/07		

(流域雨量指数とは)

河川毎に、上流域に降った雨によって、どれだけ下流の対象地点の洪水危険度が高まるかを把握するための指標。これまでに降った雨（解析雨量）と今後降ると予想される雨（6時間先までの降水短時間予報等）を取り込み、河川に集まり流れ下る量を計算し、指数化したもの。6時間先まで予想を行い、洪水警報等の基準地への到達状況に応じて色分けした時系列で表示。

(目的)

府県内の各市町村における洪水害の危険度を把握する。

(利用方法)

- ①気象庁 HP →②「防災情報」を選択 →③「キキクル（危険度分布）」洪水を選択→
- ④「主な河川の時系列表示」を選択→「県」「市町村」を選択

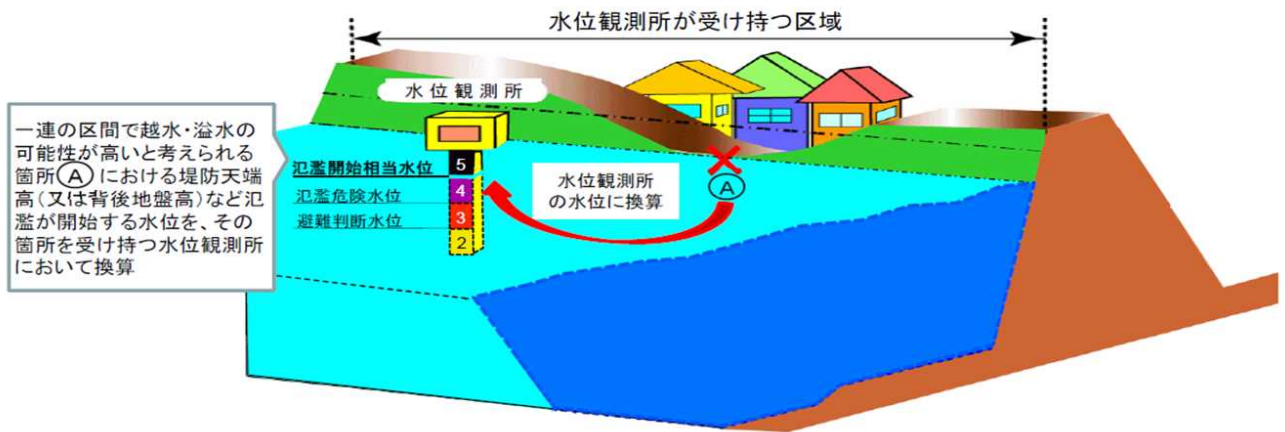
URL

https://www.jma.go.jp/bosai/floodindex/#area_type=offices&area_code=300000

※氾濫開始相当水位について（内閣府説明会資料から抜粋）

ガイドラインでは、ある河川の一連の区域で最も越水・溢水の可能性が高いと考えられる箇所において堤防天端高（又は背後地盤高）など氾濫が開始する各箇所の水位を、その箇所を受け持つ水位観測所において換算した水位を「氾濫開始相当水位」と呼称することとする。

氾濫開始相当水位を設定することで、①一連の区間で最も越水・溢水の可能性が高いと考えられる箇所において、越水・溢水を確認できておらずとも、計算上、氾濫開始相当水位が堤防天端高に到達した時点で「警戒レベル5緊急安全確保」を発令することができるようになる。②平時に明確な発令基準を設定することができる。



※氾濫開始相当水位をあらかじめ河川事務所等から情報提供を受けておくことが基本であるが、当該河川で氾濫開始相当水位の設定がなされていない場合は、過去の氾濫の実績等から鑑みて設定した水位を代用することが考えられる。

※各河川の氾濫開始相当水位について、国管理河川については河川国道事務所が、県管理河川については県河川課若しくは所管振興局建設部が把握。

(5) 土砂災害警戒情報等の確認方法（主なもの）

土砂災害警戒情報

和歌山県土砂災害警戒情報 第〇号

〇年〇月〇日 〇時〇分

和歌山県 和歌山地方气象台 共同発表

【警戒対象地域】

和歌山市 海南市 有田市 御坊市 田辺市田辺 紀の川市 紀美野町
かつらぎ町かつらぎ 湯浅町 広川町 有田川町吉備金屋 有田川町清水 美浜町
日高町 由良町 印南町 みなべ町 日高川町川辺

【警戒解除地域】

橋本市 田辺市龍神 かつらぎ町花園 九度山町 高野町 日高川町中津 日高川町美山

【警戒文】

<概況>

降り続く大雨のため、土砂災害警戒区域等では命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況です。

<とるべき措置>

避難が必要となる危険な状況となっています【警戒レベル4相当情報【土砂災害】】。崖の近くや谷の出口など土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町村から発表される避難指示などの情報に注意してください。

【補足情報】

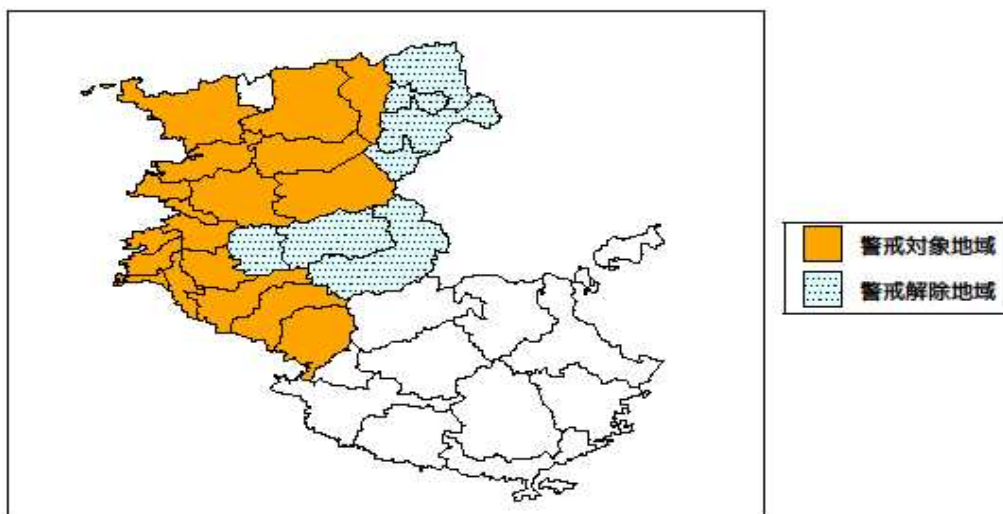
危険度の分布は、和歌山県や気象庁のホームページで確認できます。

和歌山県「土砂災害警戒判定分布図」

<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/>

気象庁「土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）」

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>



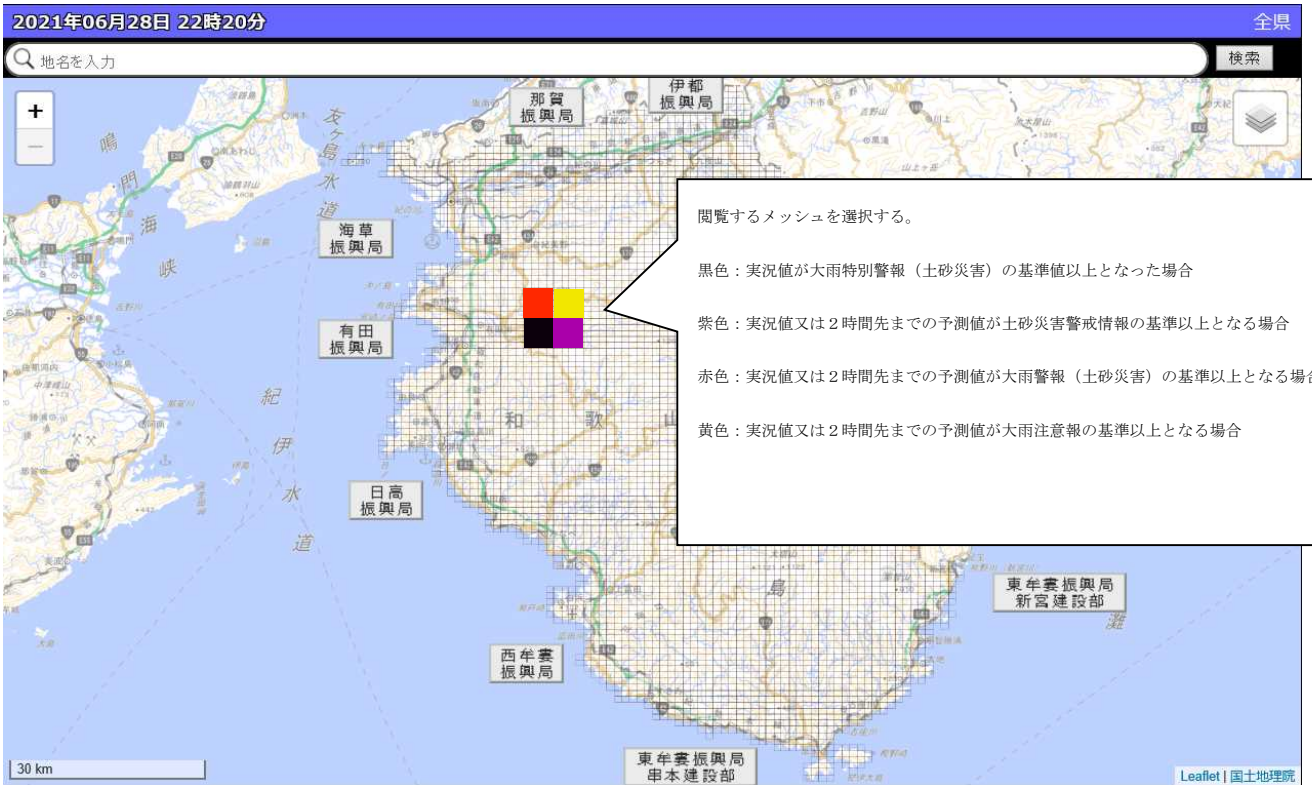
問い合わせ先

073-441-3171（和歌山県県土整備部河川・下水道局砂防課）

073-422-1328（和歌山地方气象台）

土砂災害警戒情報とは、大雨警報（土砂災害）発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、避難指示の発令判断や住民の自主避難を支援する情報。

原則、市町村単位の情報であり、和歌山県（砂防課）と気象庁（和歌山地方气象台）が共同で発表。→総合防災情報システムにより配信。また、テレビでも放送される。



(内容)

土砂災害警戒判定分布図

黒色：実況値が大雨特別警報（土砂災害）の基準値以上となった場合

紫色：実況値又は2時間先までの予測値が土砂災害警戒情報の基準以上となる場合

赤色：実況値又は2時間先までの予測値が大雨警報（土砂災害）の基準以上となる場合

黄色：実況値又は2時間先までの予測値が大雨注意報の基準以上となる場合

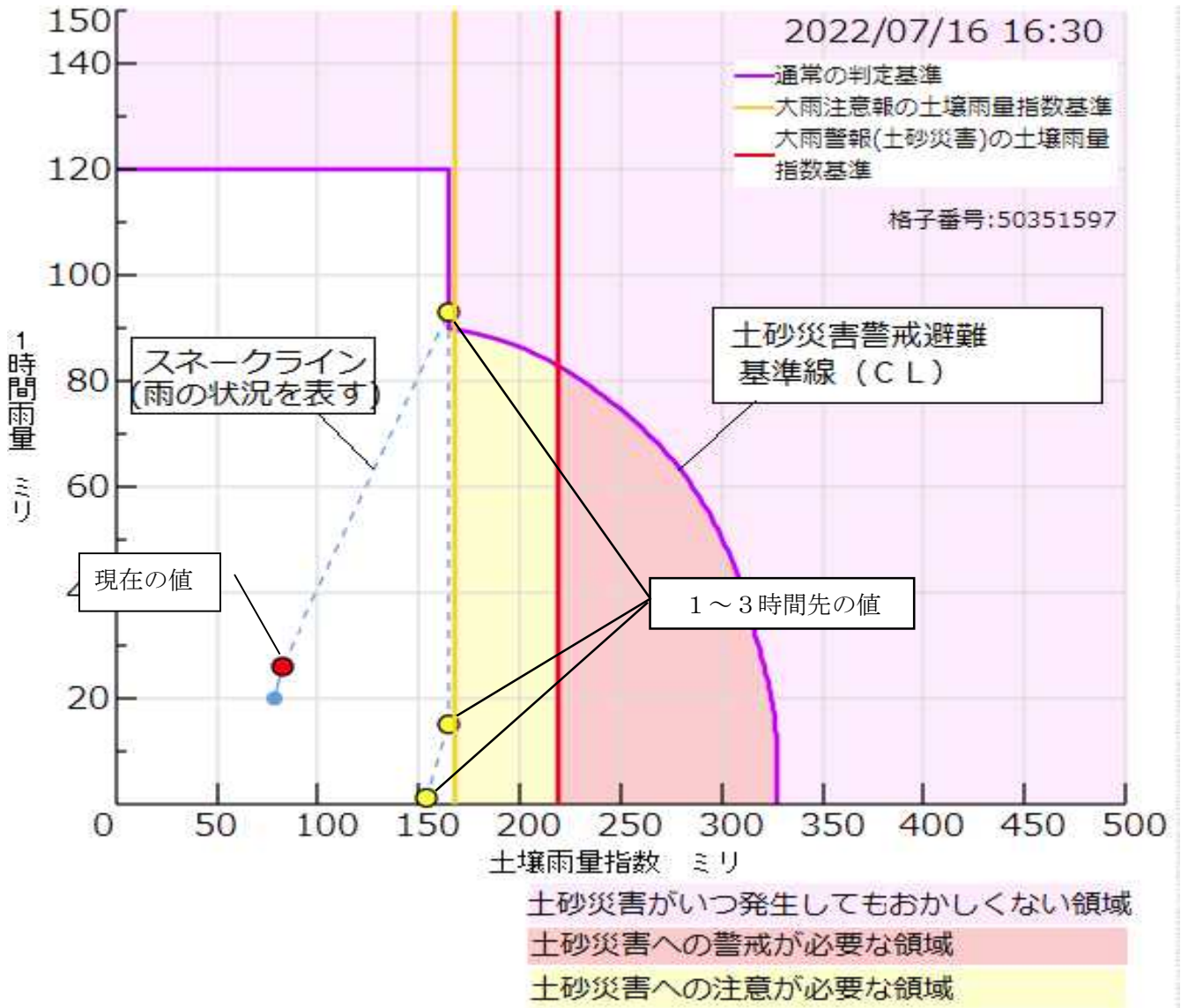
(利用方法)

①和歌山県河川／雨量防災情報HP → ②「土砂災害メッシュ」を選択する

(URL)

<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/mainDoshaMap.html>

土砂災害警戒避難判定図



和歌山県土砂災害警戒避難判定図

1kmメッシュごとのスネークラインを確認。

→市町村が設定した避難判断ラインを超過又は数時間後に超過する場合には、避難情報を発令するなどの基礎情報として利用。

(1) 土砂災害警戒避難基準の設定方法について

降雨状況を1時間雨量(Y軸)と土壌雨量指数(X軸)の2つの指標の組み合わせで把握することにし、過去に土砂災害が発生した降雨状況から、土砂災害がいつ発生してもおかしくない領域と土砂災害への警戒が必要な領域等との境界として土砂災害警戒避難基準線を設定した。設定については、「国土交通省河川局砂防部と気象庁予報部の連携による土砂災害警戒避難基準雨量の設定方法(案)(平成17年6月国土交通省河川局砂防部・気象庁予報部・国土交通省国土技術政策総合研究所)において提案されている手法を適用した。

(2) 土壌雨量指数について

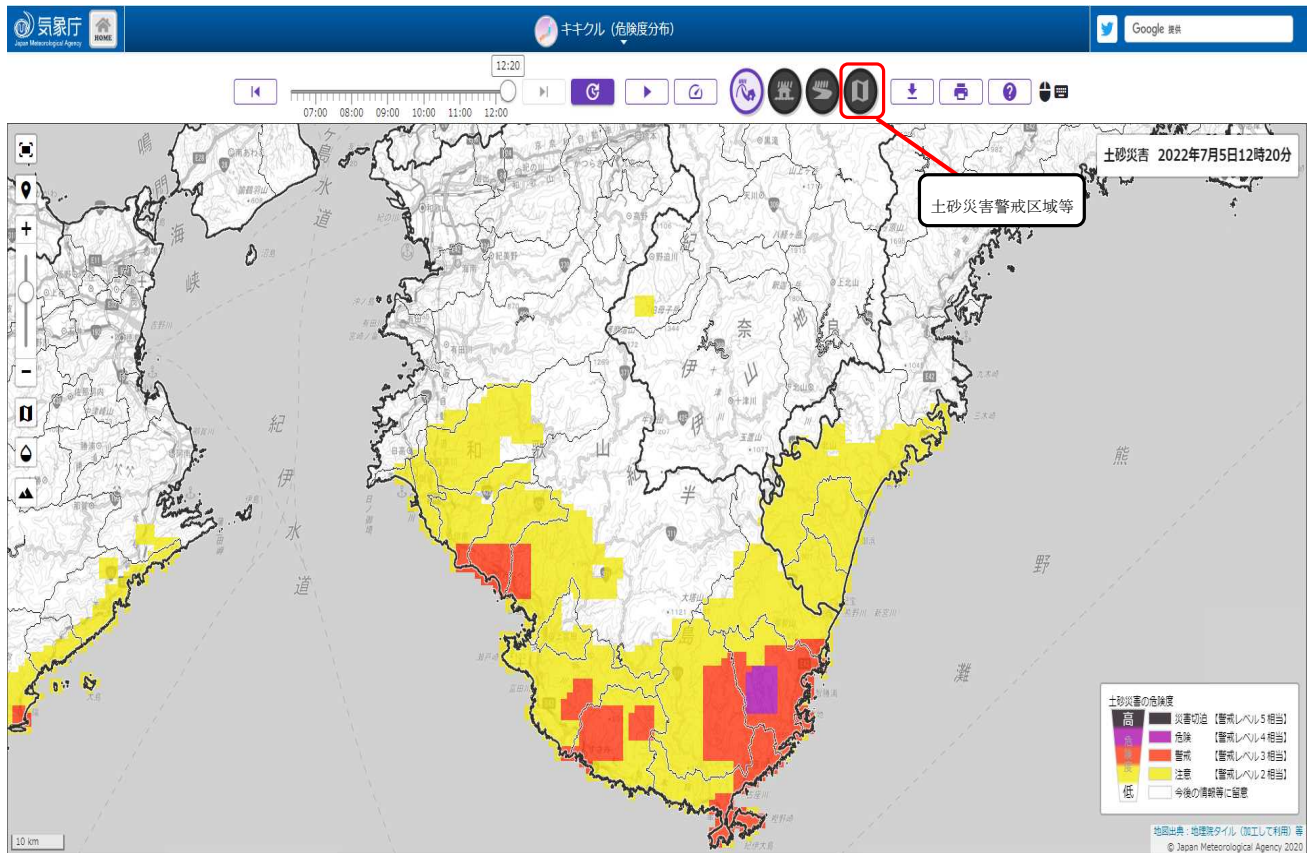
土壌雨量指数とは、降った雨が土壌中にどの程度貯まっているかを把握するための数値である。土壌中に水分を貯える3つのタンクを想定し、次々と水分が浸透すると仮定した数値計算モデルで、気象庁の解析雨量から県内を1km四方領域ごとに算出している。

(3) スネークラインについて

1時間雨量と土壌雨量指数をもとに、時々刻々変化する雨の状態をつないでできる曲線のことで、その変化の様子が蛇の形に似ていることから「スネークライン」や「スネーク曲線」と呼ばれる。スネークラインが土砂災害警戒避難基準（CLライン）に達した場合に、土砂災害がいつ発生してもおかしくないと判断される。

気象庁 HP

土砂キキクル（土砂災害の危険度分布）



土砂キキクル（土砂災害の危険度分布）

1 km 四方の領域（メッシュ）毎に、土砂災害の危険度を5段階に判定した結果を表示したもの。避難に要する時間を確保するために2時間先までの雨量予測に基づく土壌雨量指数の予想を用いている。

また「土砂災害警戒区域等」を重ね合わせて表示できる。

(利用方法)

①気象庁 HP →②「防災情報」を選択 →③「キキクル（危険度分布）」土砂を選択

URL

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:5/lat:33.925130/lon:135.131836/colordepth:normal/elements:1>
and

The screenshot shows the website interface with the following sections:

- 発表中の防災情報**: Information is not currently being published.
- 警報・注意報 (今後の推移)**: Alerts and warnings are not currently being published.
- 早期注意情報**: A table showing forecasted disaster information for Waka Prefecture from August 22nd to 27th.
- 気象情報**: Current weather information for Waka Prefecture is not published.
- 指定河川洪水予報**: Designated river flood forecasts are not published for Waka Prefecture.
- 雨雲の動き**: A map showing the movement of rain clouds over the region.
- 台風経路図**: A map showing the path of typhoons in the Western Pacific.

和歌山県北部	22日				23日				24日	25日	26日	27日
	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18				
警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大雨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
暴風(雷)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

和歌山県南部	22日				23日				24日	25日	26日	27日
	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18				
警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大雨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
暴風(雷)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(内容)

気象台からのコメント

今後警戒が必要な事項を確認する。

(利用方法)

①気象庁 HP → ②防災情報 (アイコン) を選択 → ③対象地域を設定

(URL)

https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=offices&area_code=300000&pattern=default

(7) 潮位情報の確認方法（主なもの）

総合防災情報システム

潮位情報

観測所一覧

一覧出力 観測所管理画面へ

観測所種別 河川水位 雨量 ダム 潮位 表示 振興局 全て 観測所名 検索

観測所名	観測所種別	振興局	観測日時	推算潮位	配信しきい値1	配信しきい値2	配信しきい値3	配信しきい値4	配信しきい値5
湯浅広港	潮位		2022/06/08 16:11	1.23 cm	-	-	-	-	-
串本漁港	潮位		2022/06/08 16:11	1.07 cm	-	-	-	-	-
新宮港	潮位		2022/06/08 16:11	0.89 cm	-	-	-	-	-
和歌山下津港	潮位		2022/06/08 16:12	1.04 cm	-	-	-	-	-
堅田漁港	潮位		2022/06/08 16:11	0.84 cm	-	-	-	-	-

潮位観測所を選択する

観測所詳細>和歌山下津港

一覧出力 一覧画面へ戻る

【基準値超過】 :有 :無

観測日時	推算潮位
2022/06/08 16:12	1.04 cm
2022/06/08 16:11	1.05 cm
2022/06/08 16:10	1.05 cm
2022/06/08 16:09	1.05 cm
2022/06/08 16:08	1.05 cm
2022/06/08 16:07	1.05 cm
2022/06/08 16:06	1.06 cm
2022/06/08 16:05	1.06 cm
2022/06/08 16:04	1.06 cm
2022/06/08 16:03	1.06 cm
2022/06/08 16:02	1.07 cm
2022/06/08 16:01	1.07 cm
2022/06/08 16:00	1.07 cm
2022/06/08 15:59	1.07 cm
2022/06/08 15:58	1.07 cm
2022/06/08 15:57	1.08 cm
2022/06/08 15:56	1.08 cm

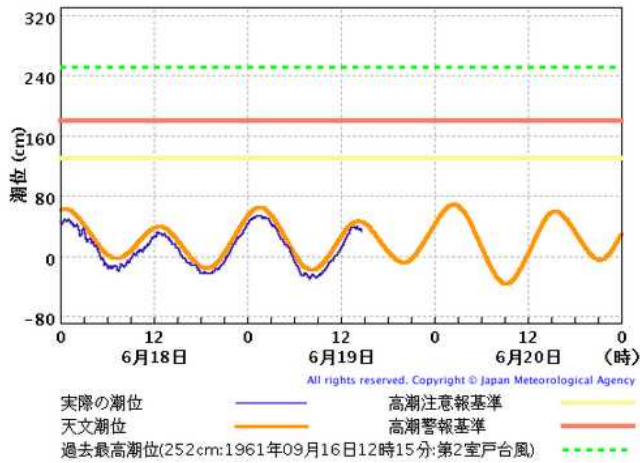
(目的)

和歌山下津港、湯浅広港、堅田漁港、串本漁港、新宮港の潮位観測所の計測する潮位を確認し、今後の潮位の予測を立てる。(当日の満潮・干潮の時刻を別途確認する必要がある。)

(利用方法)

- ①総合防災情報システムにログイン →②災害名称を選択する →③メニュー →④管理機能
→⑤観測所管理（観測所種別：潮位）で選択

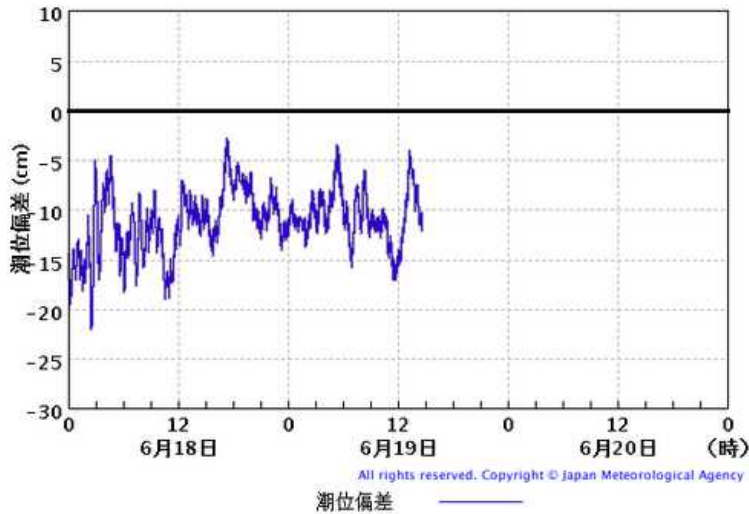
潮位観測情報



(内容)

和歌山、海南、御坊、白浜、串本、浦神の潮位観測所における潮位を確認。天文潮位は予測値の情報有。
市町村別画面では市町村別の潮位情報（推定値）を確認。
→高潮注意報基準、高潮警報基準及び発令の判断基準に該当するかどうかを監視。

潮位偏差



(目的)

和歌山、海南、御坊、白浜、串本、浦神の潮位観測所における潮位偏差（時間ごとの増減値）を確認。
→潮位の上昇傾向や減少傾向を確認し、高潮による浸水の危険性を把握。

(利用方法)

- ①気象庁HP → ②「防災情報」を選択する → ③「潮位観測情報」を選択する → ④潮位観測所を選択する

(URL)

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.5/137/&contents=tidelevel>

(8) 津波情報の確認方法

総合防災情報システム

津波情報

津波情報（津波観測に関する情報）

平成24年 3月14日19時44分 気象庁発表

〔各地の検潮所で観測した津波の観測値〕

場所によっては、検潮所で観測した津波の高さより更に大きな津波が到達していることが考えられます

14日19時40分現在、検潮所での観測値は次のとおりです

釧路	第1波		(第1波識別不能)
	最大波	14日19時00分	微弱
根室市花咲	第1波	14日18時55分	(-) 微弱
	最大波	14日19時08分	微弱
浜中町霧多布港	第1波	14日18時51分	(-) 微弱
	最大波	14日19時22分	0.1m
えりも町庶野	第1波	14日18時46分	(-) 0.2m
	最大波	14日19時28分	0.1m
むつ市関根浜	第1波	14日19時05分	(-) 0.1m
	最大波	14日19時10分	0.1m
八戸港	第1波	14日19時16分	(-) 0.1m
	最大波	14日19時19分	0.2m

現在津波警報・注意報を発表している沿岸はありません

なお、今後もしばらく海面変動が続くと思われるので、磯釣り等を行う際は注意して下さい

詳しくは津波予報（若干の海面変動）を参照ください

〔震源、規模〕

きょう14日18時09分頃地震がありました

震源地は、三陸沖（北緯40.7度、東経145.2度、えりも岬の南東210km付近）で、震源の深さは約10km、地震の規模（マグニチュード）は6.8と推定されます

津波情報10号

(内容)

津波情報

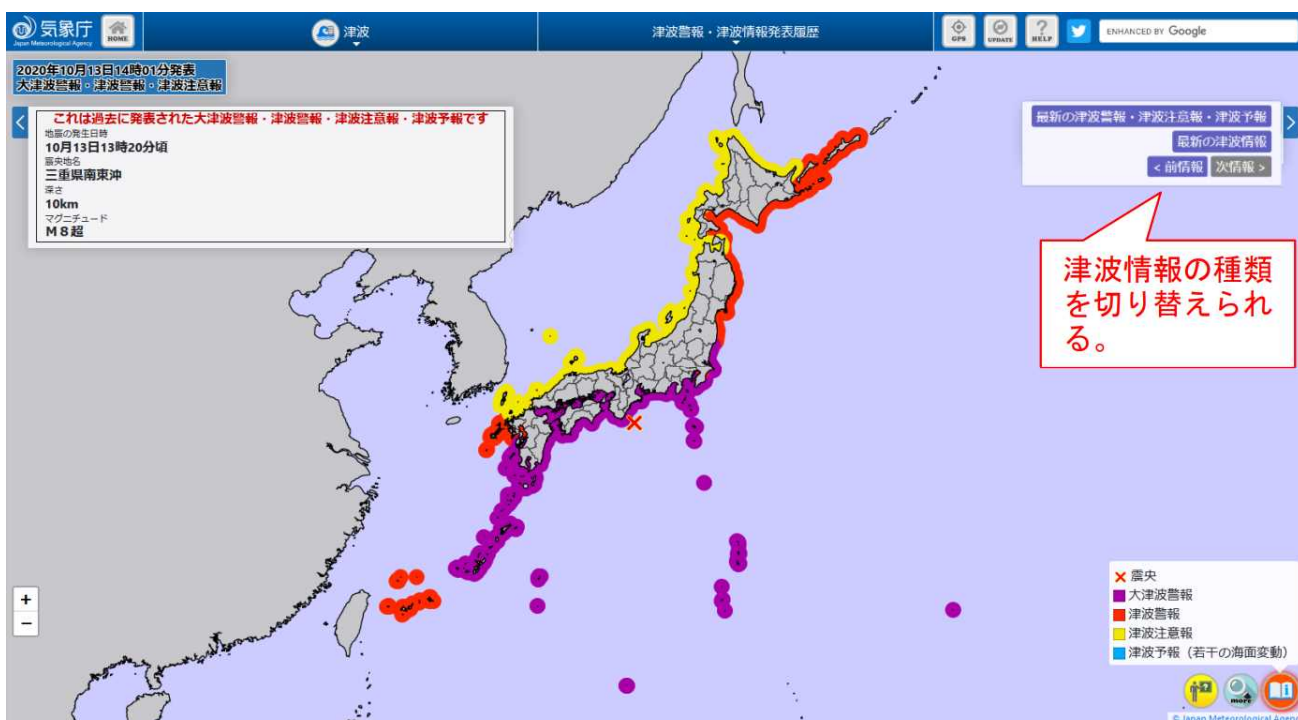
第一波到達時刻、高さ、最大波到達時刻、高さ

(利用方法)

気象庁から送付され、総合防災情報システムにより受信

気象庁 HP

最新の津波警報・津波注意報・津波予報



※実際に発表した津波警報ではなく、画面イメージです。

(内容)

大津波警報、津波警報、津波注意報及び津波予報の確認

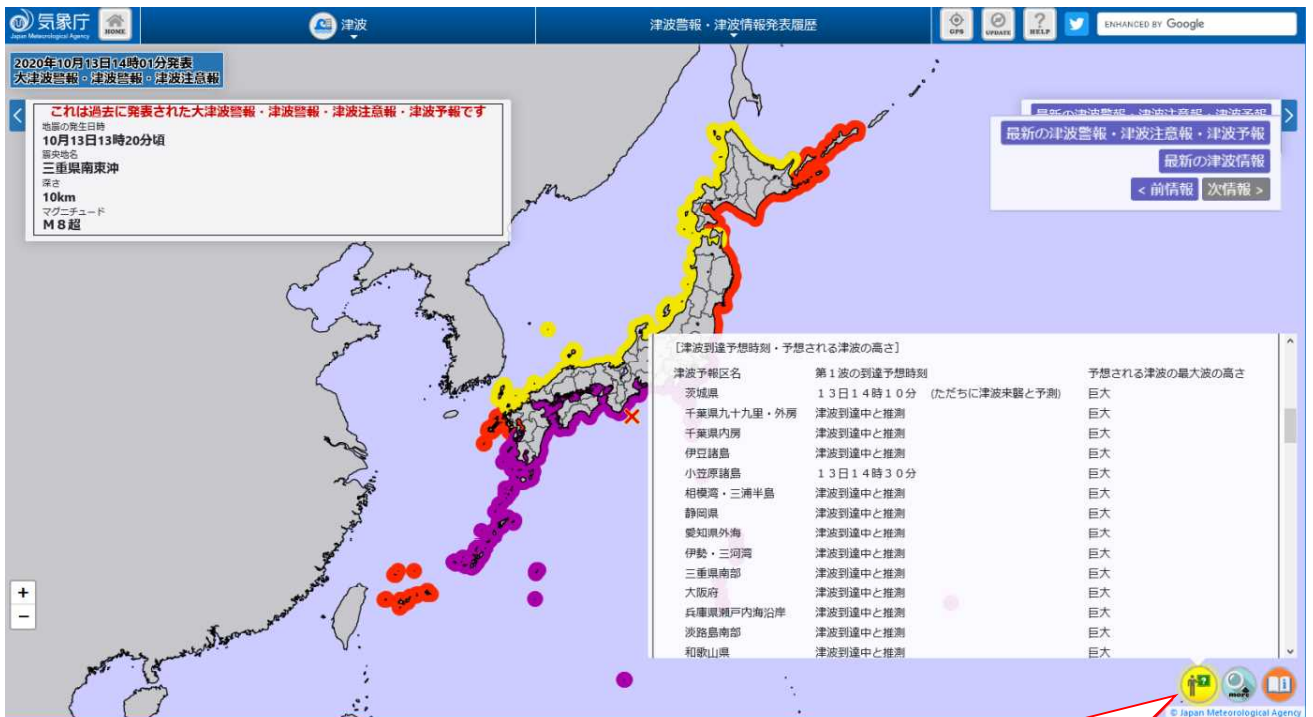
(利用方法)

① 気象庁HP →②防災情報 →③津波警報・予報を選択

(URL)

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/37.979/135/&elem=warn&contents=tsunami>

最新の津波情報（到達予想時刻、津波の高さ予想）



※実際に発表した津波警報ではなく、画面イメージです。

津波警報・津波注意報・予報において、ここを押すと津波予報区名ごとの津波到達予想時刻、予想される津波の高さが確認できる。

(内容)

津波到達予想時刻、津波到達予想高、津波観測値などの状況を確認

(利用方法)

最新の津波情報を選択

3 数値予測情報による発令判断

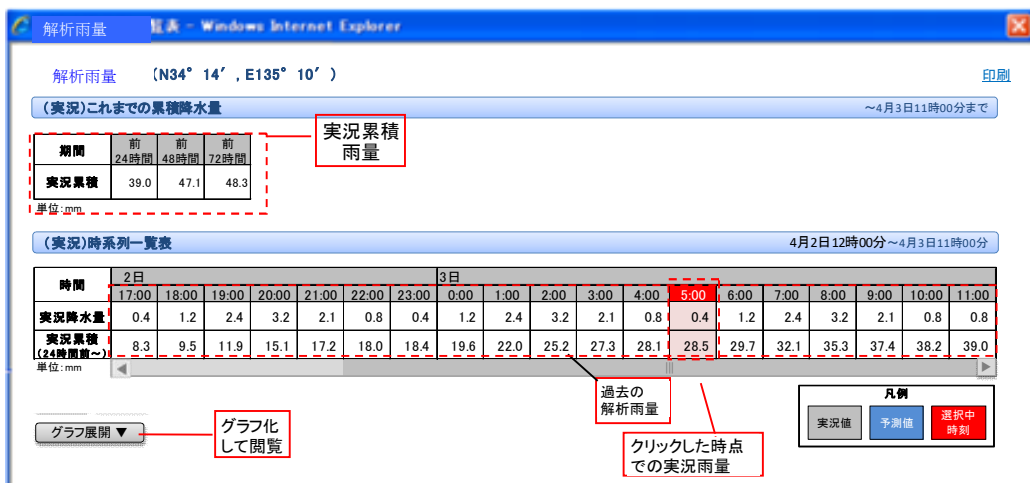
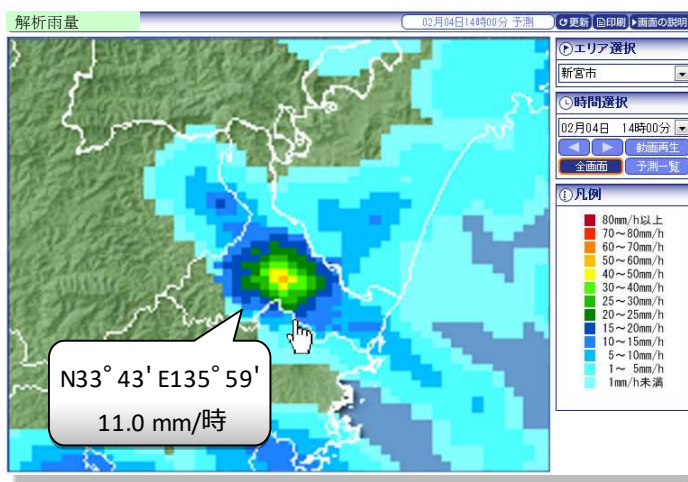
(1) 情報の種別

気象予測システムにて提供される数値情報には次のようなものがある。

種 別	実 況	予 測										
超短時間降水 予測	<ul style="list-style-type: none"> ・ JWA解析雨量（気象庁 2.5km レーダーをアメダス地上雨量で補正したもの）の 1 時間雨量がポップアップにより表示 【予測部分の遷移の参考として閲覧】 ・ 24 時間雨量、48 時間雨量、72 時間雨量は気象庁解析雨量をメッシュごとに数値表示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ メッシュごとの 1 時間雨量、予測累積雨量を数値表示 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>予測時間</th> <th>予測間隔</th> <th>更新間隔</th> <th>メッシュサイズ</th> <th>特徴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10分～180分先</td> <td>10分間隔</td> <td>10分毎</td> <td>1km格子</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10分毎の高い頻度で予測を行い、目先の降水現象に対しては比較的高い精度を持っている。 ・ 現在発生している降水域の移動や発達を予測する情報で、新たに発生する降水域を予測することはできないが、短時間で急速に発達するような降水現象を見る場合に適した現象。 </td> </tr> </tbody> </table>	予測時間	予測間隔	更新間隔	メッシュサイズ	特徴	10分～180分先	10分間隔	10分毎	1km格子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10分毎の高い頻度で予測を行い、目先の降水現象に対しては比較的高い精度を持っている。 ・ 現在発生している降水域の移動や発達を予測する情報で、新たに発生する降水域を予測することはできないが、短時間で急速に発達するような降水現象を見る場合に適した現象。
		予測時間	予測間隔	更新間隔	メッシュサイズ	特徴						
10分～180分先	10分間隔	10分毎	1km格子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10分毎の高い頻度で予測を行い、目先の降水現象に対しては比較的高い精度を持っている。 ・ 現在発生している降水域の移動や発達を予測する情報で、新たに発生する降水域を予測することはできないが、短時間で急速に発達するような降水現象を見る場合に適した現象。 								
SYNFOS ー 3D降水予測	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気象庁の全球数値予報モデルにウインドプロファイラ、RA解析雨量、GPS可降水量、気象庁ドップラーレーダー等を同化して、数値予報の予測初期値として作成した 1 時間雨量がポップアップにより表示 【予測部分の遷移の参考として閲覧】 ・ 24 時間雨量、48 時間雨量、72 時間雨量は気象庁解析雨量をメッシュごとに数値表示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ メッシュごとの 1 時間雨量。予測累積雨量を数値表示 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>予測時間</th> <th>予測間隔</th> <th>更新間隔</th> <th>メッシュサイズ</th> <th>特徴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1時間先～51時間先(最大)</td> <td>1時間間隔</td> <td>3時間毎</td> <td>5km格子</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 豪雨発生のポテンシャルの検出に優れた物理課程や様々な観測情報を取り込むことで、雨の表現性を向上させた数値モデル。 ・ 約 1～2 日先までの比較的長い期間を予測することができる。このため、台風や梅雨前線に伴う大雨など、長期的に降雨が継続できるような場合の降水傾向を把握することができる。 </td> </tr> </tbody> </table>	予測時間	予測間隔	更新間隔	メッシュサイズ	特徴	1時間先～51時間先(最大)	1時間間隔	3時間毎	5km格子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豪雨発生のポテンシャルの検出に優れた物理課程や様々な観測情報を取り込むことで、雨の表現性を向上させた数値モデル。 ・ 約 1～2 日先までの比較的長い期間を予測することができる。このため、台風や梅雨前線に伴う大雨など、長期的に降雨が継続できるような場合の降水傾向を把握することができる。
予測時間	予測間隔	更新間隔	メッシュサイズ	特徴								
1時間先～51時間先(最大)	1時間間隔	3時間毎	5km格子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豪雨発生のポテンシャルの検出に優れた物理課程や様々な観測情報を取り込むことで、雨の表現性を向上させた数値モデル。 ・ 約 1～2 日先までの比較的長い期間を予測することができる。このため、台風や梅雨前線に伴う大雨など、長期的に降雨が継続できるような場合の降水傾向を把握することができる。 								
解析雨量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気象庁解析雨量（気象庁 1 km レーダーをアメダス、自治体、国土交通省地上雨量で補正したもの）の 1 時間雨量及び累積雨量（24 時間前まで）をポップアップ表示 ・ 24 時間雨量、48 時間雨量、72 時間雨量もメッシュごとに数値表示 	なし										

(2) 情報の確認

ア 実況部分



解析雨量の地図上のメッシュをクリックするとポップアップにより一覧表が表示。

(メッシュ上にカーソルをあてると、ポップアップにより1時間実況値が表示)

(ア) クリックした時点での実況雨量が赤色表示

(イ) 実況1時間雨量がそれぞれ表示(24時間前まで)

(ウ) 実況累積雨量が表示

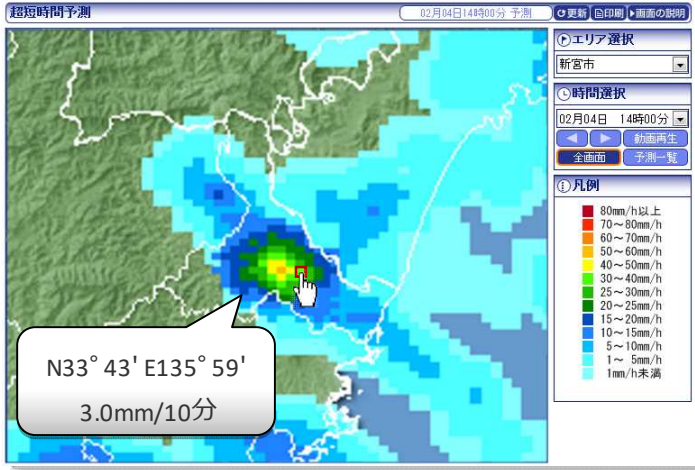
(エ) 過去の解析雨量(24時間、48時間、72時間)が表示

(オ) グラフ展開

超短時間降水予測やSYNFOS-3D降水予測の実況画面をクリックしても実況雨量は表示されない。オンマウスによる1時間降水量の表示のみ(予測部分の遷移の参考数値として活用)

解析雨量値は気象庁レーダーをアメダス等の地上雨量計の計測値で補正したものであるから、メッシュの雨量値と当該メッシュ内の雨量計の値が異なることもありうる

イ 予測部分



超短時間降水予測の地図上のメッシュをクリックするとポップアップにより一覧表が表示。

(メッシュ上にカーソルをあてると、ポップアップにより10分間予測値が表示)

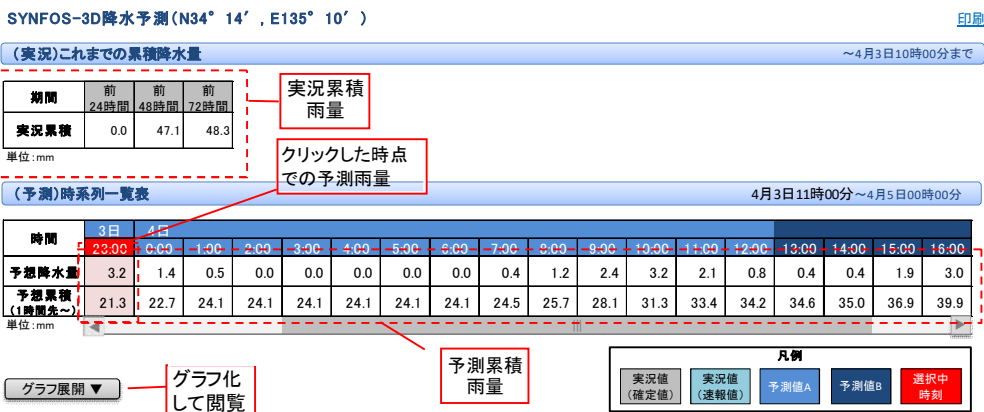
(ア) クリックした時点での予測雨量が赤色表示

(イ) 予測1時間雨量がそれぞれ表示 (180分先まで)

(ウ) 予測累積雨量が表示

(エ) 過去の解析雨量 (24時間、48時間、72時間) が表示

(オ) グラフ展開



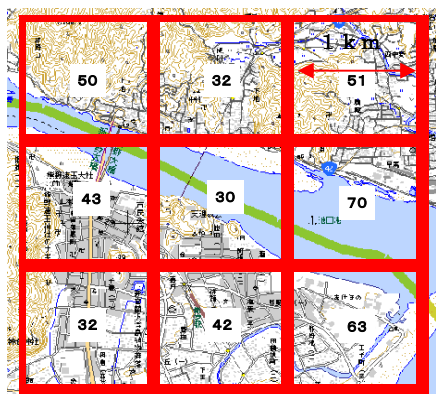
SYNFOS-3D降水予測の地図上のメッシュをクリックするとポップアップにより一覧表が表示。(メッシュ上にカーソルをあてると、ポップアップにより1時間予測値が表示)

- (ア) クリックした時点での予測雨量が赤色表示
- (イ) 予測1時間雨量がそれぞれ表示(最大51時間先まで)
- (ウ) 予測累積雨量が表示
- (エ) 過去の解析雨量(24時間、48時間、72時間)が表示
- (オ) グラフ展開

(3) 降水予測格子点数値情報の取扱い

降水予測格子点数値情報を活用するにあたっては、次の点に留意すること。

- ア 日本気象協会が提供する超短時間降水予測やSYNFOS-3D降水予測などは比較的精度が高いものの、実況と異なる場合があること。
- イ 予測情報については、運動学的予報や物理学的予報であることに留意し、県内の全体的な傾向や面的に見れば正しいが、強雨量域の予測を示す格子点がずれることや時間的なずれもあること。
- ウ 格子点ごとの数値情報は、必ずしもその地点において予測した降水があるとは限らないということに留意して活用すること。



河口付近が一番多く降るとは限らない。周辺の格子にずれる可能性があるということに留意しておくこと。

(4) 活用方法

当モデル基準(資料編)で示している避難情報の発令の判断のための数値基準を踏まえ、気象予測システムを活用した数値判断ができるよう、次のとおり事例を示す。

- ア 警報基準の1時間雨量に10mmを加えた値の確認

(実況)

- ・解析雨量の実況画面にて確認したいメッシュ(強雨量域等)をクリックする。
- ・一覧表の各時間の実況値を確認する。
- ・直近数時間内に基準を超過している場合は、内水氾濫を警戒した避難情報を発令する。

(予測)

- ・超短時間降水予測の予測画面にて確認したいメッシュ(強雨量域)をクリックする。
- ・一覧表の各時間の予測値を確認する。

- ・警報がすでに発表されており、3時間以内に基準を超過する予測がある場合は、内水氾濫を警戒した避難情報を発令する。

イ 累積雨量400mmを超過し、今後1～3時間で10～30mmの降水があるときの確認

- ・超短時間降水予測の予測画面にて確認したいメッシュをクリックする。

- ・一覧表の24時間雨量、48時間雨量、72時間雨量の実況累積雨量のそれぞれの数値を確認する。

- ・警報が発表された現象に係る降り始めの時点が現時点から計算して24時間以内である場合は24時間雨量、24時間以上48時間未満であるときは48時間雨量、48時間以上であるときは72時間雨量の実況累積雨量（気象庁解析雨量）をそれぞれ参照し、400mmを超過しているか確認する。

- ・400mmを超過している場合、予測1時間雨量を確認して、1～3時間で10～30mmの降水があると予測されている場合には、土砂災害を警戒した避難情報の発令を検討する。

ウ 長期的な予測情報により現在までの雨量及び12時間先までの降水予測から当該河川で過去に氾濫危険水位に到達したときの雨量（400mm）に近づく可能性があるときの確認

- ・SYNFOS-3D降水予測の予測画面にて確認したいメッシュをクリックする。

- ・一覧表の24時間雨量、48時間雨量、72時間雨量の実況累積雨量のそれぞれの数値を確認する。

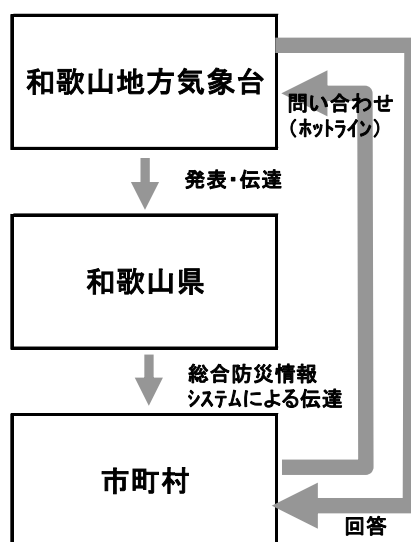
- ・警報が発表された現象に係る降り始めの時点が現時点から計算して24時間以内である場合は24時間雨量、24時間以上48時間未満であるときは48時間雨量、48時間以上であるときは72時間雨量の実況累積雨量（気象庁解析雨量）をそれぞれ確認する。

- ・SYNFOS-3D降水予測の概ね12時間ごろまでの予測累積雨量を確認する。

- ・累積実況雨量に予測累積雨量を加えた値が400mmを超過する場合には、土砂災害の警戒のための夜間を考慮した高齢者等避難の発令を検討する。

4 特別警報（大雨、高潮等）の詳細な確認

確認方法



大雨の特別警報の場合

和歌山地方気象台から詳細な情報を入手する。

詳細な情報（発表の根拠となった降水量や降水予測）の内容を確認する。

確認した内容を基に気象予測システムを活用して、超短時間降水予測、SYNFOS-3D降水予測、解析雨量の降水量一覧表により基準に該当するメッシュ等を判定する。

（確認方法はP41～45を参照のこと）

該当するメッシュのある地区に対して、避難情報の発令の検討若しくは避難情報を発令しているか、確認を行う。

高潮の特別警報の場合

和歌山地方気象台から詳細な情報を入手する。

詳細な情報（今後予想される潮位等）の内容を確認する。

確認した内容を基に気象庁HPの市町村ページにより潮位予測値を確認する。

該当する市町村内の地区に対して、判断基準に基づく対応（避難情報の発令等）を検討する。

暴風・波浪の特別警報の場合

和歌山地方気象台から詳細な情報を入手する。

詳細な情報（今後予想される最大風速、波の等）の内容を確認する。

5 線状降水帯

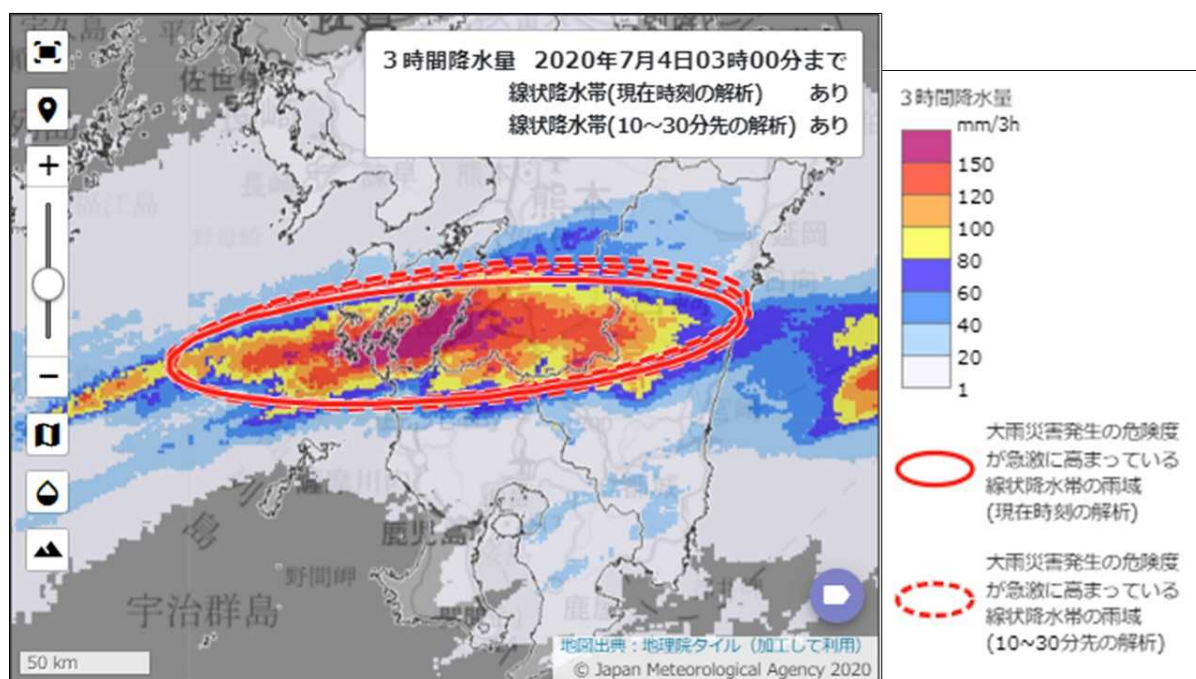
線状降水帯：積乱雲や積乱雲群が線状に並ぶことによって、数時間にわたって同じ場所を通過
又は停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ 50～300km 程度、幅 20～50km
程度の強い降水を伴う雨域

①顕著な大雨に関する気象情報

大雨による災害発生危険度が急激に高まっている中で、現在から 30 分先までにおいて、
発表基準を満たす場合に発表される情報。

警戒レベル相当情報を補足する情報で、警戒レベル 4 相当以上の状況で発表。

気象庁の「雨雲の動き」、「今後の雨」（1 時間雨量又は 3 時間雨量）において、大雨による
災害発生危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域が赤い楕円で表示される。現在時
刻に解析された線状降水帯の雨域が実線で、10～30 分先に解析された線状降水帯の雨域が破
線で表示される。



気象庁 HP 「雨雲の動き」

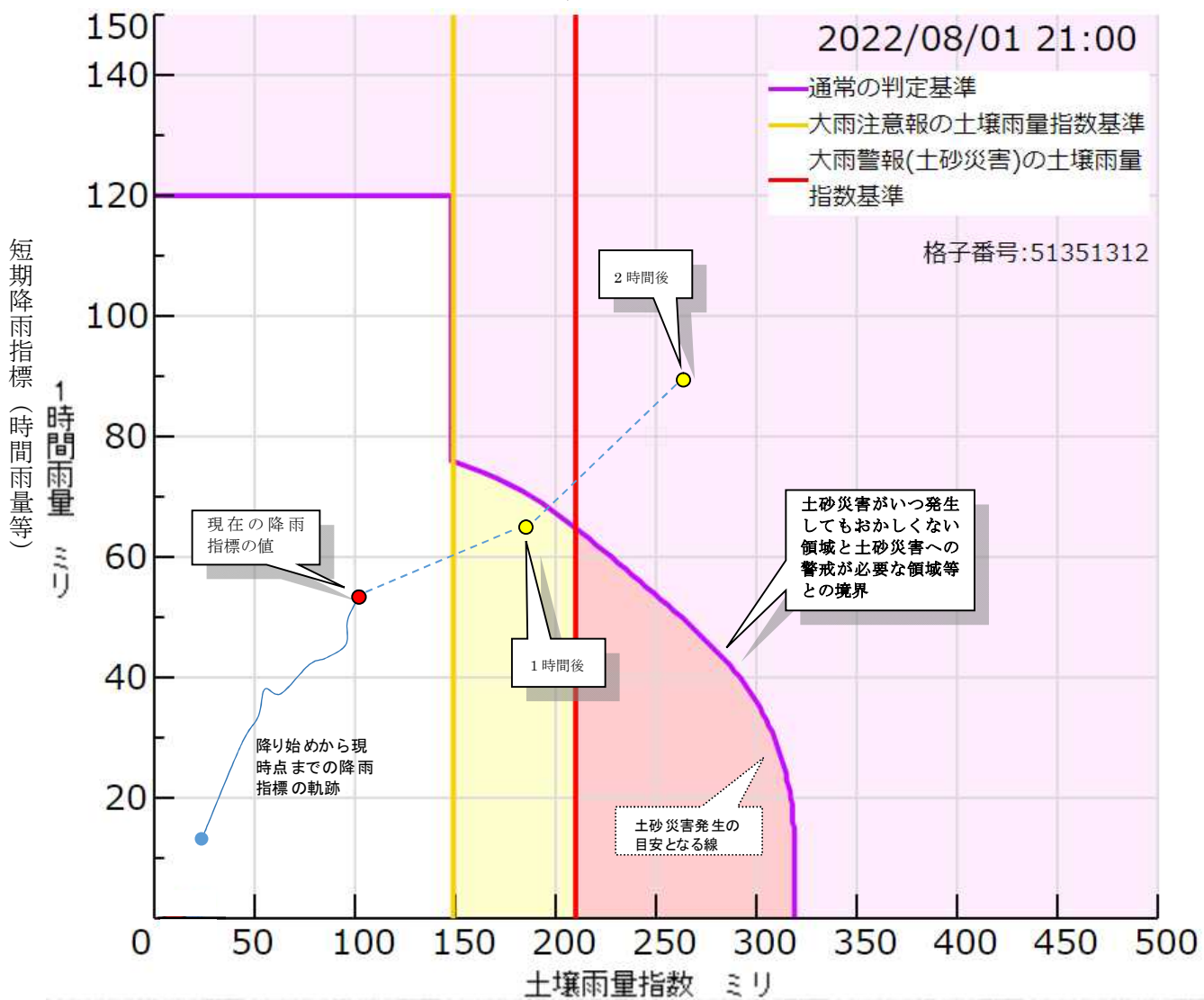
②半日程度前からの呼びかけ

「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性
がある程度高いことが予想された場合に、警戒レベル相当情報を補足する解説情報として、半
日程度前から府県気象情報等で発表される。

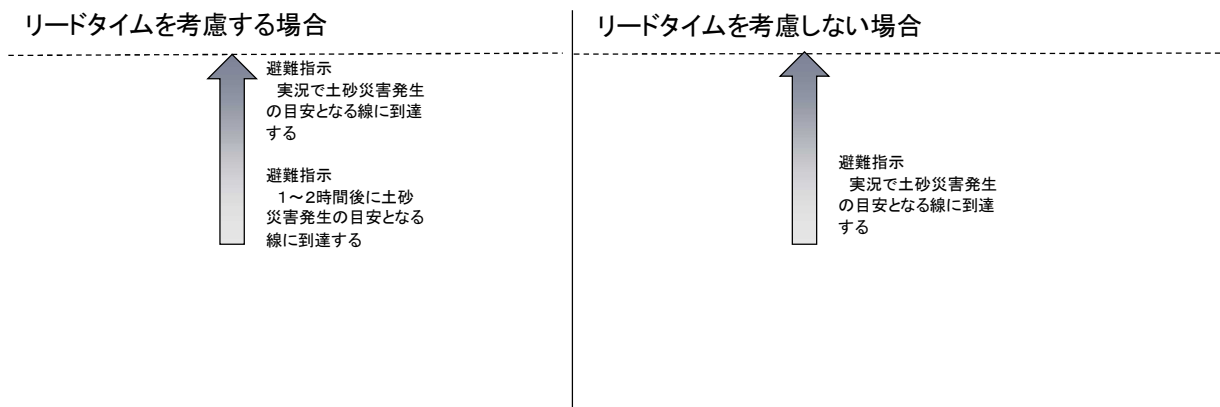
この情報が発表された場合に、必ずしも線状降水帯が発生するわけではないが、線状降水帯
が発生しなくても大雨となる可能性が高い状況であるため、避難所の開設手順や水防体制の確
認等、大きな災害に備えた準備が求められる。

6 土砂災害発生危険性の評価

土砂災害警戒避難判定図



土砂災害発生の目安となる線のみを用いて避難指示を発令する場合



7 土砂災害の前兆現象の種類

五感	移動主体	土石流	がけ崩れ	地すべり
視覚	山・斜面・がけ	<ul style="list-style-type: none"> ・溪流付近の斜面が崩れだす ・落石が生じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・がけに割れ目がみえる ・がけからは小石がパラパラと落ちる ・斜面がはらみだす 	<ul style="list-style-type: none"> ・地面にひび割れができる ・地面の一部が落ち込んだり盛り上がったりする
	水	<ul style="list-style-type: none"> ・川の水が異常に濁る ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる ・土砂の流出 	<ul style="list-style-type: none"> ・表面流が生じる ・がけから水が噴出する ・湧水が濁りだす 	<ul style="list-style-type: none"> ・沢や井戸の水が濁る ・斜面から水が噴き出す ・池や沼の水かさが急減する
	樹木	<ul style="list-style-type: none"> ・濁水に流木が混じりだす 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木が傾く 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木が傾く
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・溪流内の火花 		<ul style="list-style-type: none"> ・家や擁壁に亀裂が入る ・擁壁や電柱が傾く
聴覚		<ul style="list-style-type: none"> ・地鳴りがする ・山鳴りがする ・転石のぶつかり合う音 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の根が切れる音がする ・樹木の揺れる音がする ・地鳴りがする 	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の根が切れる音がする
嗅覚		<ul style="list-style-type: none"> ・腐った土のにおいがする 		

(注) 上記のほか地響きや地震のような揺れ等を感じることもあるが、土砂災害の発生前に必ずしも前兆現象がみられるわけではない。前兆現象が確認されたときは、すでに土砂災害が発生している、または発生する直前であるため、ただちに避難行動をとるべきである。

(内閣府：避難情報に関するガイドラインによる)

8 危険潮位

危険潮位：その潮位を超えると、避難情報の対象地域で高潮災害の発生するおそれのある潮位。

危険潮位の設定

- ① 過去に高潮被害があった場合には、高潮による被害が発生した潮位とする。
- ② 高潮による被害がなかった場合には、暫定的に過去の最高潮位や防潮堤の高さを考慮して設定する。
- ③ ①、②ができない場合は、高潮警報基準等を危険潮位として設定する。

市町村ごとに発表される高潮警報・注意報は、各市町村の海岸における潮位を予測して実施されている。高潮警報・注意報における予想潮位や予想されるピーク時間と危険潮位から、避難情報の発令の参考とする。

9 伝達文の一例

洪水の場合

高齢者等避難の発令

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル3、高齢者等避難を発令しました。【〇〇川の水位が〇〇mになっており、】今後の状況によっては、〇〇川が氾濫するおそれがありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所に避難してください。

再度の高齢者等避難の伝達

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）にて警戒レベル3、高齢者等避難が発令されています。【〇〇川の水位が〇〇mになっており、】今後の状況によっては、〇〇川が氾濫するおそれがありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所に避難してください。

（防災行政無線の場合：多少早口で切迫感を持って伝える。）

避難指示の発令

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル4、避難指示を発令しました。【〇〇川の水位が〇〇mとなっており、】今後、〇〇川が氾濫する危険がありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所へ【近所の方に声を掛けながら】避難してください。

再度の避難指示の伝達

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に警戒レベル4、避難指示が発令されています。【〇〇川の水位が〇〇mになっており、】今後、氾濫する危険がありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所へ【近所の方に声を掛けながら】避難してください。

（防災行政無線の場合：多少早口で切迫感を持って伝える。）

危険性を伝える情報

〇〇川で水位が〇〇mに達しています。
〇〇川の〇〇付近で堤防の異常が認められます。
〇〇付近で浸水が発生しています。

・・・など

緊急安全確保の発令

こちらは、〇〇市・町・村。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル5、緊急安全確保を発令した。【〇〇川で氾濫が発生したので、】〇〇地区を避難中の方は大至急、自宅や近くの建物で少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保すること。

（注 緊急安全確保を行うことを呼びかける。）

再度の緊急安全確保の発令情報の伝達

こちらは、〇〇市・町・村。

〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル5、緊急安全確保を発令した。【〇〇川で氾濫が発生したので、】〇〇地区を避難中の方は大至急、自宅や近くの建物で少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保すること。

（注 緊急安全確保を行うことを呼びかける。）

土砂災害の場合

高齢者等避難の発令

こちらは、〇〇市・町・村です。

ただ今、〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル3、高齢者等避難を発令しました。土砂災害の兆候がありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所に避難してください。

再度の高齢者等避難の発令情報の伝達

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）にて警戒レベル3、高齢者等避難を発令しています。土砂災害の兆候がありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所へ避難してください。

（防災行政無線の場合：多少早口で切迫感を持って伝える。）

避難指示の発令

こちらは、〇〇市・町・村です。

ただ今、〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル4、避難指示を発令しました。【土砂災害警戒情報が発表されており、】今後土砂災害による重大な被害のおそれがありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所へ【近所の方に声を掛けながら】避難してください。

再度の避難指示の発令情報の伝達

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）にて警戒レベル4、避難指示が発令されています。【土砂災害警戒情報が発表されており、】今後土砂災害による重大な被害のおそれがありますので、〇〇避難所などのできるだけ安全な避難場所へ【近所の方に声を掛けながら】避難してください。

（防災行政無線の場合：多少早口で切迫感を持って伝える。）

危険性を伝える情報

土砂災害警戒情報が発表されている。

〇〇地区で（がけ崩れ・土石流・地すべり）が発生している。

・・・・・・など

緊急安全確保の発令

こちらは、〇〇市・町・村。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル5、緊急安全確保を発令した。【土砂災害が発生しているため、】〇〇地区を避難中の方は大至急、少しでも崖や沢から離れた建物や自宅内の部屋に移動するなど、身の安全を確保すること。

（注 緊急安全確保を行うことを呼びかける。）

再度の緊急安全情報の発令情報の伝達

こちらは、〇〇市・町・村。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル5、緊急安全確保を発令した。【土砂災害が発生しているため、】〇〇地区を避難中の方は大至急、少しでも崖や沢から離れた建物や自宅内の部屋に移動するなど、身の安全を確保すること。

（注 緊急安全確保を行うことを呼びかける。）

高潮災害の場合

高齢者等避難の発令

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル3、高齢者等避難を発令しました。【高潮警報が発表され、】今後の状況により高潮による浸水被害のおそれがあるので、〇〇避難所へ避難してください。

再度の高齢者等避難の発令情報の伝達

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）にて警戒レベル3、高齢者等避難が発令されています。【高潮警報が発表され、】今後の状況により高潮による浸水被害の危険があるので、〇〇避難所へ避難してください。

（防災行政無線の場合：多少早口で切迫感を持って伝える。）

避難指示の発令

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル4、避難指示を発令しました。【〇〇観測所の潮位が〇〇mに達し、】高潮による浸水被害の危険があるため、〇〇避難所へ【近所の方に声を掛けながら】避難してください。

（防災行政無線の場合：多少早口で切迫感を持って伝える。）

再度の避難指示の発令情報の伝達

こちらは、〇〇市・町・村です。

〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）にて警戒レベル4、避難指示が発令されています。【〇〇観測所の潮位が〇〇mに達し、】高潮による浸水被害の危険があるため、〇〇避難所へ【近所の方に声を掛けながら】避難してください。

（防災行政無線の場合：多少早口で切迫感を持って伝える。）

危険性を伝える情報

〇〇観測所での潮位が〇〇mに達しています。

〇〇付近で浸水が発生しています。

・・・など

緊急安全確保の発令

こちらは、〇〇市・町・村。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル5、緊急安全確保を発令した。【〇〇地区で高潮による浸水被害が発生しているため、】〇〇地区を避難中の方は大至急、自宅や近くの建物で少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保すること。

再度の緊急安全確保の発令情報の伝達

こちらは、〇〇市・町・村。

〇時〇分に〇〇地区（〇△地区、△△地区、△×地区及び××地区）に対して警戒レベル5、緊急安全確保を発令した。【〇〇地区で高潮による浸水被害が発生しているため、】〇〇地区を避難中の方は大至急、自宅や近くの建物で少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保すること。

津波災害の場合

避難指示の発令

サイレン音

こちらは、〇〇市・町です。

〇時〇分に本市・町沿岸部（〇〇地区、〇△地区、△×地区及び××地区）に対して避難指示を発令しました。【(巨大・高い) 津波による浸水も予想されますので、】直ちに安全な高台へ避難してください。【車での避難は避けてください。】

津波到達まで 30 分程度

サイレン音

こちらは、〇〇市・町。

【(巨大な・高い) 津波が来襲するおそれがあるため、】本市・町にいる人は、直ちに安全な高台に避難すること。

車での避難は行わないこと。

津波到達まで 10 分程度

サイレン音

こちらは〇〇市・町。

【(巨大な・高い) 津波来襲のため、】本市・町にいる人は、直ちに高台に避難しなさい。逃げ遅れた人は近くのビル等へ避難しなさい。

津波到達直前

サイレン音

こちらは、〇〇市・町。

【現在(巨大な・高い) 津波が押し寄せている。】

直ちに高台、ビル等に避難しなさい。

津波到来（最大波まで）

サイレン音

こちらは、〇〇市・町。

【現在（巨大な・高い）津波が押し寄せている。】

直ちに高台、ビル等に避難しなさい。

津波到来（津波警報解除まで）

サイレン音

こちらは、〇〇市・町。

津波は引いているが、まだ危険な状況。

引き続き避難を継続すること。

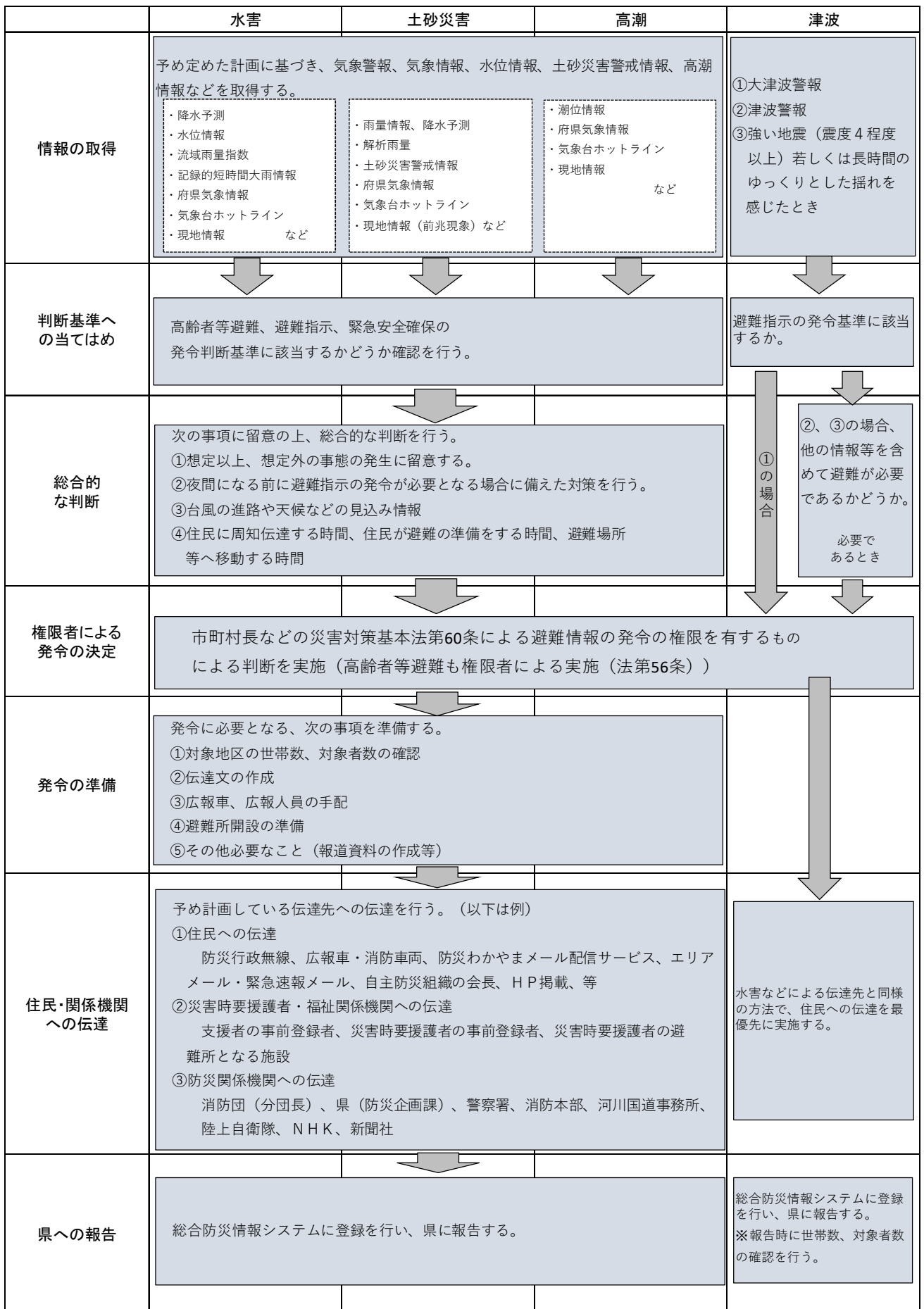
【 】内は防災行政無線により放送はしない。

10 避難情報の発令のタイミング判定表

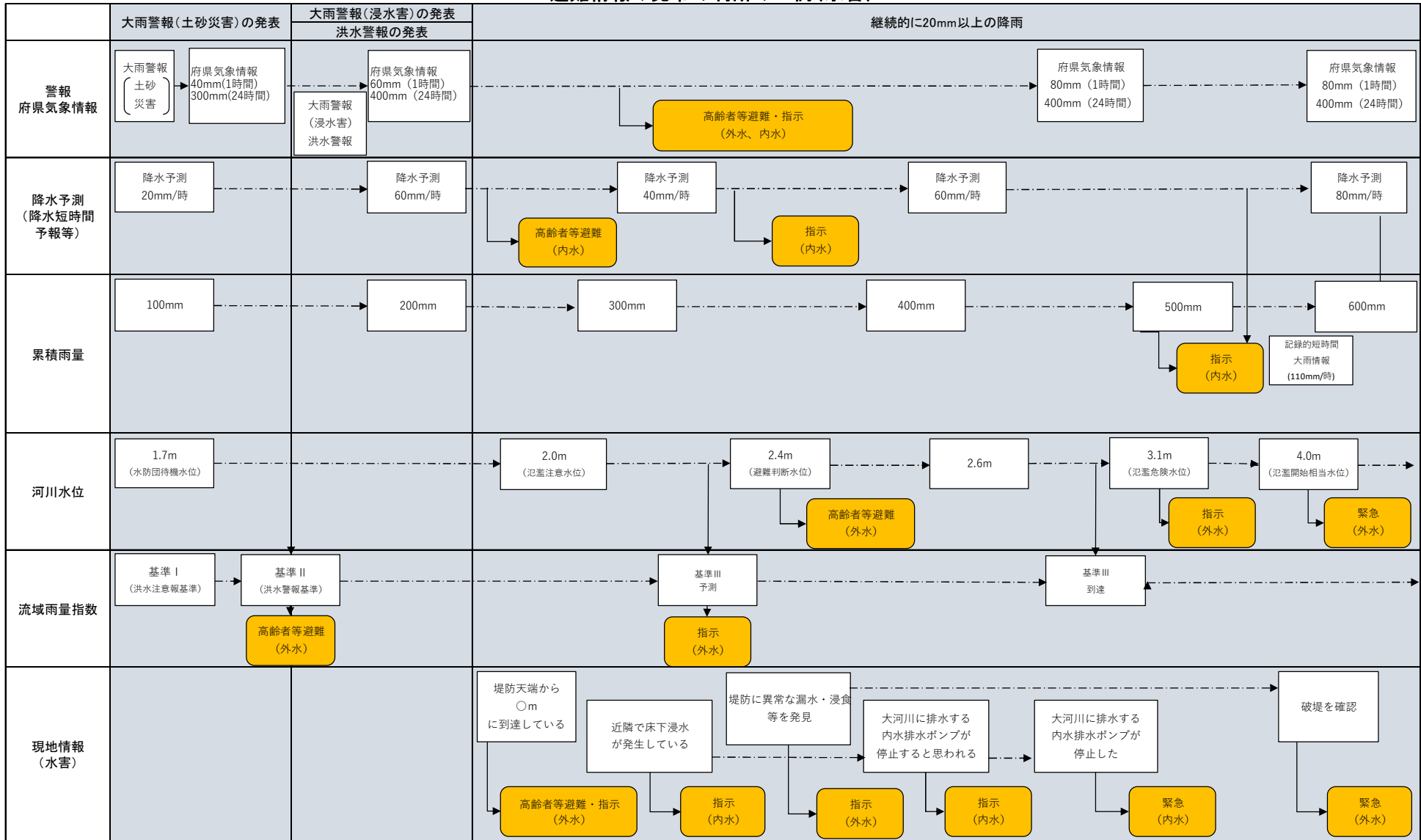
地区名	想定される災害	発令の種類	(A)指定する避難情報の発令タイミング(避難経路等の情報考慮なし)	指定する避難先	通行道路の冠水の可能性				浸水の可能性				土砂災害危険箇所の近くの通過				総合評価による避難情報の発令基準 (A)、(B)、(C)、(D)、(E)を考慮)			
					該当の有無	冠水する段階	考慮すべき発令のタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	考慮すべき発令のタイミング	該当の有無	通過時期	危険性の高まる段階	考慮すべき発令のタイミング	該当の有無		通過時期	危険性の高まる段階	考慮すべき発令のタイミング
					あり	時間雨量50mmが3時間継続した場合	時間雨量50mmが2時間継続した場合	あり	平均30分後	〇〇川が氾濫危険水位に達したとき	〇〇川が氾濫危険水位に達する1時間前	あり	平均30分後	△△川が氾濫危険水位に達したとき	△△川が氾濫危険水位に達する1時間前	あり		平均40分後	急傾斜崩壊危険地区(同地区内)	2時間後の予測値がCLを超過する見込みであるとき
〇〇地区	土砂災害	高齢者等避難	①大雨警報(土砂災害)が発令され、かつ、土砂災害警戒判定分布図で12時間先までに大雨警報基準に到達すると予想となった場合	〇〇避難先(☆☆)	あり	時間雨量50mmが3時間継続した場合	時間雨量50mmが2時間継続した場合	あり	平均30分後	〇〇川が氾濫危険水位に達したとき	〇〇川が氾濫危険水位に達する1時間前	あり	平均40分後	急傾斜崩壊危険地区(同地区内)	2時間後の予測値がCLを超過する見込みであるとき	①2時間後の予測値がCLを超過する見込みであるとき ②他の留意事項 a 1時間後に〇〇川が氾濫危険水位に達しないかどうか(①より先に事象が生じるのであれば、①の判断をまたず高齢者等避難を発令する。) b 1時間後に△△川が氾濫危険水位に達しないかどうか(①より先に事象が生じるのであれば、①の判断をまたず高齢者等避難を発令する。)				
				△△避難先(☆☆)(少し遠方)																
				〇〇避難先(☆☆)																
〇〇地区	土砂災害	避難指示	①土砂災害警戒判定分布図で12時間先までに土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想)又は(すでに土砂災害警戒情報の基準に到達しなくなった場合に、②土砂災害警戒情報が発表された場合	〇〇避難先(☆☆)																
				△△避難先(☆☆)																
				〇〇避難先(☆☆)																
△△地区	浸水害	緊急安全確保	【大雨特別警報(土砂災害)が発令された場合】 【現地情報】 ①近隣で土砂災害が発生した場合	〇〇避難先(☆☆)																
				〇〇避難先(☆☆)																
				△△避難先(☆☆)(少し遠方)																
△△地区	浸水害	避難指示	【水位情報】 氾濫危険水位を超過し、さらに上昇が見込まれるとき	〇〇避難先(☆☆)																
				△△避難先(☆☆)(少し遠方)																
				〇〇避難先(☆☆)																
△△地区	浸水害	緊急安全確保	【水位・雨量情報】 氾濫開始相当水位に達した場合 【現地情報】 堤防の決壊や堤防からの溢水、掘込河川からの溢水が発生した場合	〇〇避難先(☆☆)																
				△△避難先(☆☆)(少し遠方)																
				〇〇避難先(☆☆)																

具体的な記載例

1 1 避難情報の発令に係る流れ

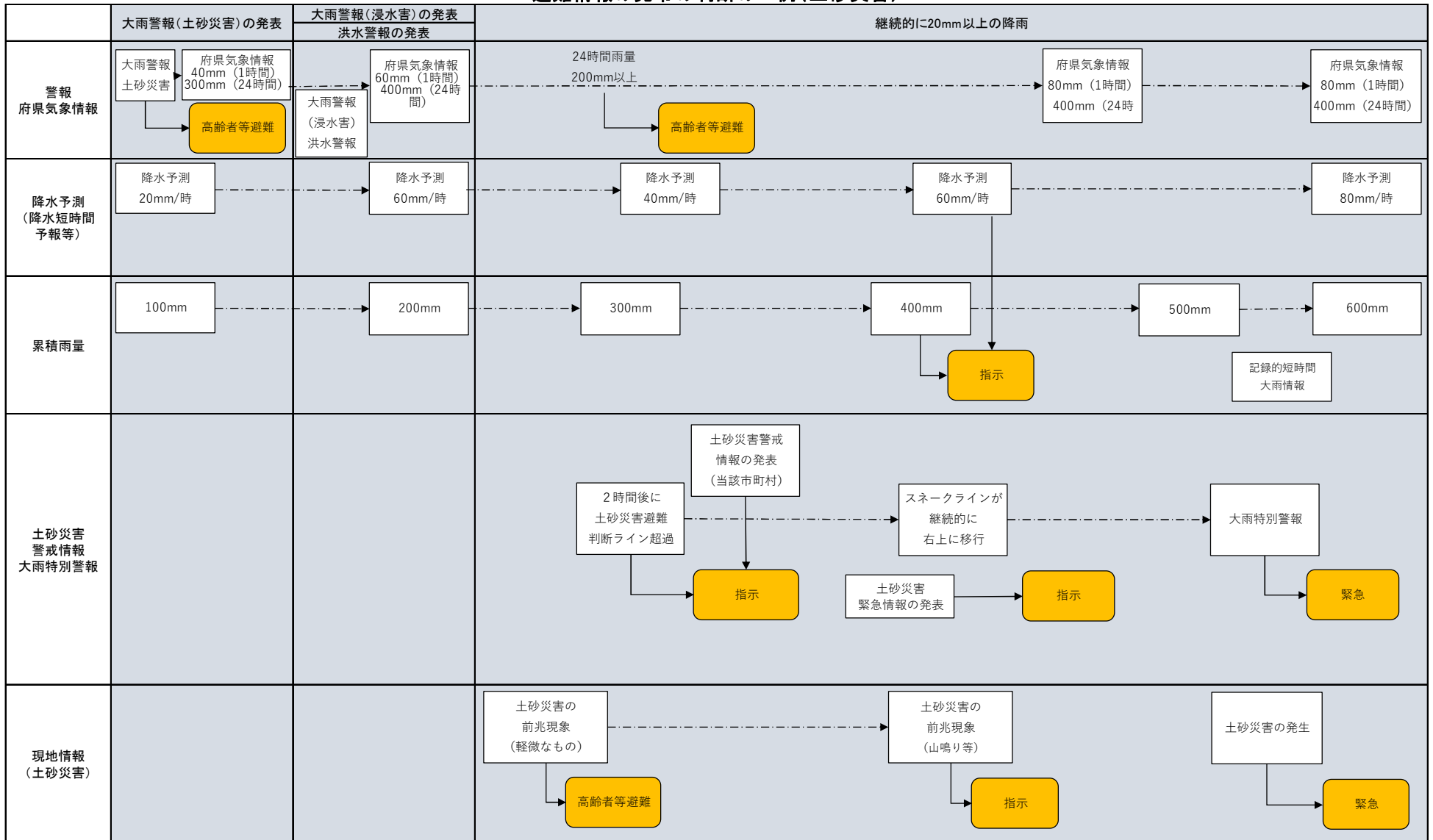


避難情報の発令の判断の一例(水害)



【凡例】
 高齢者等避難：高齢者等避難
 指示：避難指示
 緊急：緊急安全確保

避難情報の発令の判断の一例(土砂災害)



【凡例】
 高齢者等避難：高齢者等避難
 指示：避難指示
 緊急：緊急安全確保

12 データ集

警報の発表基準(令和5年6月8日現在)

市町村等をまとめた地域	市町村等	大雨警報		流域雨量 指数基準	洪水警報		指定河川洪水予報 による基準	高潮警報	暴風警報 (平均風速)	波浪警報 (有義波高)
		表面雨量 指数基準	土壌雨量 指数基準		複合基準 ※1	高潮警報				
紀北	和歌山市	24	150	土入川流域=13.1、七瀬川流域=6.2 和歌川流域=22.4、亀の川流域=13.5 和田川流域=10.4、有本川流域=2.9 大門川流域=13.2、千手川流域=8.7 塚川流域=4.9、鳴瀬川流域=8.5	七瀬川流域=(9.54) 和田川流域=(9.104)	紀の川【三谷・船戸】	18m			
	海南市	22	150	貴志川流域=26.6、日方川流域=11.4 加茂川流域=14.9、亀の川流域=12.3 宮川流域=6.8、大坪川流域=3.1	貴志川流域=(10.224) 日方川流域=(8.79) 加茂川流域=(8.9) 亀の川流域=(11.84)	-	18m			
	橋本市	16	166	磯崎谷川流域=6.7、山田川隆起=5.9 橋本川流域=12、東の川流域=7.8	紀の川流域=(8.684) 橋本川流域=(8.102)	紀の川【五條】	-			
	紀の川市	19	151	貴志川流域=36.3、海神川流域=6.4 佐川流域=7.5、松井川流域=4.5 名手川流域=9.8、穴伏川流域=13.7 柘原川流域=12.7、野田家川流域=11.1 真国川流域=16.7、春日川流域=5.6 二瀬川流域=9.3	紀の川流域=(6.713) 貴志川流域=(7.33) 真国川流域=(5.15)	紀の川【三谷・船戸】	-			
	岩出市	18	161	住吉川流域=8.3、根来川流域=9.2 貴志川流域=36.3、春日川流域=6.9	紀の川流域=(9.716)	紀の川【三谷・船戸】	-			
	紀美野町	13	150	貴志川流域=26.2、真国川流域=17.7	貴志川流域=(8.254) 真国川流域=(8.142)	-	-			
	かつらぎ町かつらぎ	16	168	貴志川流域=17.1、穴伏川流域=11.7 四色川流域=6.9、真国川流域=9 湯子川流域=11	-	紀の川【五條・三谷】	-			
	かつらぎ町花園	18	200	有田川流域=21.4	-	-	-			
	九度山町	15	184	丹生川流域=17.7、不動谷川流域=14.2 北又川流域=7.1	-	紀の川【五條】	-			
	高野町	16	185	貴志川流域=9.8、丹生川流域=5.2 不動谷川流域=11.1	丹生川流域=(8.46)	-	-			
紀中	有田市	15	180	西谷川流域=5.4、富山川流域=7 お仙谷川流域=3.2、真川流域=2.2	有田川流域=(9.423) 富山川流域=(10.49)	和歌山県有田川水系有田川 【栗生・金屋】	18m			
	御坊市	23	187	西川流域=18.6、熊野川流域=9.9 土志川流域=8.7、齊川流域=7.5 壬子川流域=10、下川流域=5	熊野川流域=(20.5)	和歌山県日高川水系日高川 【川原河・高津尾・川辺】	18m			
	湯浅町	22	182	山田川流域=13.6、広川流域=20.5	-	和歌山県有田川水系有田川 【栗生・金屋】	18m			
	広川町	21	182	広川流域=20.3	-	-	18m			
	有田川町吉備金屋	21	170	鳥尾川流域=7.7、早月谷川流域=15.4 修理川流域=16、玉川流域=7.7 五名谷川流域=9.2、天満川流域=6.5 熊井川流域=4.8	-	和歌山県有田川水系有田川 【栗生・金屋】	-			
	有田川町清水	21	170	四村川流域=17.3、湯川川流域=18.9 釜川谷川流域=11.1	-	和歌山県有田川水系有田川 【栗生・金屋】	-			
	美浜町	19	188	西川流域=18.8、齊川流域=7.7	-	和歌山県日高川水系日高川 【川原河・高津尾・川辺】	18m			
	日高町	21	199	西川流域=13.9、志賀川流域=9.6	-	和歌山県日高川水系日高川 【川原河・高津尾・川辺】	18m			
	由良町	24	199	由良川流域=13.3	-	-	18m			
	印南町	19	159	印南川流域=9.5、切目川流域=22.8	印南川流域=(9.95) 切目川流域=(9.227)	-	18m			
	みなべ町	23	159	東岩代川流域=7.8、南館川流域=29 吉川流域=6.5、玉川流域=8.2 辺川流域=7.3、木の川流域=6.8 高野川流域=7.2	南館川流域=(10.261) 木の川流域=(10.68) 高野川流域=(10.72)	-	18m			
	日高川町川辺	21	179	土生川流域=8.7、江川流域=16.9	日高川流域=(8.549)	和歌山県日高川水系日高川 【川原河・高津尾・川辺】	-			
	日高川町中津	19	188	-	日高川流域=(10.484)	和歌山県日高川水系日高川 【川原河・高津尾・川辺】	-			
	日高川町美山	24	188	泉川流域=10.8、初瀬川流域=17.7 穂谷川流域=12.3、小敷川流域=15.5	日高川流域=(8.517)	和歌山県日高川水系日高川 【川原河・高津尾・川辺】	-			
田辺・西牟婁	田辺市田辺	26	169	秀養川流域=16.1、稲成川流域=9.8 右金津川流域=19.9、左金津川流域=29.9	秀養川流域=(12.143) 稲成川流域=(12.96) 右金津川流域=(12.187) 左金津川流域=(12.274)	-	18m			
	田辺市龍神	25	227	日高川流域=4.9、立花川流域=11.2 丹生川流域=23.5、小又川流域=20.5 吉川流域=13.1	日高川流域=(12.49)	-	-			
	田辺市中辺路	26	233	富田川流域=28.1、鍛冶屋川流域=12.4 中川流域=17.9、日置川流域=20.8	-	-	-			
	田辺市大塔	25	245	富田川流域=37、内の井川流域=11.1 小川谷川流域=9.5、白置川流域=57.2 前の川流域=26.6、安川流域=23.4 熊野川流域=14.7	富田川流域=(12.333) 内の井川流域=(12.111) 安川流域=(12.232)	-	-			
	田辺市本宮	19	223	大塔川流域=28.5、田村川流域=20.7 音無川流域=9.9、三越川流域=17.6	熊野川流域=(12.75) 大塔川流域=(12.285) 音無川流域=(12.7) 三越川流域=(12.176)	熊野川中流(本宮区間)【本宮】	-			
	白浜町	26	218	富田川流域=46.4、高瀬川流域=12.4 庄川流域=10.8、白置川流域=48.9 城川流域=19.5、朝来御川流域=10.4 瀬田川流域=4.1	富田川流域=(12.46) 庄川流域=(12.99) 白置川流域=(12.466) 城川流域=(12.175) 朝来御川流域=(12.104) 瀬田川流域=(12.34)	-	18m			
	上富田町	26	211	富田川流域=44.6、岡川流域=10.5 生馬御流域=14.6	-	-	-			
	すきみ町	26	192	城川流域=11.5、佐本川流域=21.8 周参見川流域=23、和深川流域=13.4 太間川流域=13.1、江塚の川流域=7.5 江住川流域=9.4、星野池川流域=4.9	-	-	18m			
	新宮市	34	212	高田川流域=19.7、赤木川流域=23.4 北山川流域=72.3、東の川流域=10.7 市田川流域=9.9	熊野川流域=(16.948) 高田川流域=(12.156) 赤木川流域=(12.227) 北山川流域=(12.635) 市田川流域=(12.94)	熊野川下流【成川】 熊野川中流【日足区間】【日足】	18m			
	那智勝浦町	24	186	井鹿川流域=10.8、小匠川流域=21.2 太田川流域=25.2、二河川流域=10.4 那智川流域=20.3、長野川流域=8.3	井鹿川流域=(17.58) 太田川流域=(11.226) 二河川流域=(19.64) 那智川流域=(11.136) 長野川流域=(20.71)	-	18m			
新宮・東牟婁	太地町	27	186	与根子川流域=8.1	-	-	18m			
	古座川町	20	189	小川流域=27.7、平井川流域=23.3	古座川流域=(14.476) 小川流域=(12.266)	和歌山県古座川水系古座川 【相瀬・月野瀬】	-			
	北山村	23	254	北山川流域=64.7	北山川流域=(12.582)	-	-			
	串本町	30	186	比曾原川流域=14.1、有田川流域=7.7 高富川流域=8.2、くじ野川流域=10.5 津荷川流域=6.4、田原川流域=12.9	古座川流域=(14.467) 津荷川流域=(14.59) 田原川流域=(20.128)	和歌山県古座川水系古座川 【相瀬・月野瀬】	18m			

※1 (表面雨量指数・流域雨量指数)の組み合わせによる基準値を表している。
 ※2 和歌山地方気象台、友ヶ島(アメダス)の観測値は25m/sを目安とする。
 ※3 表面雨量指数基準は、市町村内において単一の値としている。
 ※4 土壌雨量指数基準は、1km四方毎に設定しているが、発表基準表では市町村内における最低値を示している。
 ※5 流域雨量指数基準は、各流域のすべての地点に設定しているが、発表基準表では主要な河川における代表地点の基準値を示している。

陸上
2.0m/s
※2
海上
2.5m/s

6.0m